元勳數名で攝政を構成

殿下踐祚

ンダー一世の際去に製造な事意を 戦府並に國民を代表してアレキサ 域、タルジュ、エリオ麻無低所様 は九日少频マルセーユへ急行、機 は九日少類マルセーユへ急行、機

構成されるものさ 歌想されるスラヴィア國の元歌數名なもつて

切の處置を講じつゝあり 國王妃現地へ

國王の遺骸は

驅逐艦で御送還

一 発育情報部長は語る 会報はないが目下歐洲の國際関

東京特電十日孁』ユーゴースラ 『東京特電十日孁』ユーゴースラ

保は非常に紛糾してゐるから或 は之れが導因さなつて深載なる 粉糾を見るかも知れのご憂感さ れる

天羽外務情報部長

生するこは思はれない、一方バ作が歐洲外交界に特別の混氰をではあるまいか、最も今回の事

海天津丸にて來連ヤマナ爵(貴族院議員)十

國王薨去公表

『パリ九日 愛國通』ユーゴ

中上げらいという。 コーニースラヴィア海軍の職逐艦デエプロウニク戦のでマルセーユから本國へ向け変漫

軍よりは特に軍艦數度を派遣御上げることになった、フランス

未だ公報に接らて居らないので

現地運動は

に関し猛烈な紀端かなす方針であ

官紀紊亂

政友議會で糺弾

關係當局に內示

議は十日午前十時二十分より本社が瀬城十年度歌第心常識する重役會

ない、近所近邊戒心を要す。脱肉は民族のもつれ、他属ここ

しまつて、人のここをこやかう考しの てあなければならないほご、始終、焦立つ へる暇もないほご、始終、焦立つ と 機のを計せ ― 減人の方では、人 の 同懐に馴れて、さも、それが 密 の 同懐に馴れて、さも、それが 密 の 同様に馴れて、さも、それが 密 の 同様に馴れて、さも、それが 密 の 同様に馴れて、さも、それが 密 の 同様に馴れて、さも、それが 密 の 同様に馴れて い まったが、 顔人の瞬にあるよりも、 でします 単い もつご 幸職だらう こ思ひはじめさ

0

関土第去の報を齎して大使館常局 を訪へば語る

のさ考へられる、即ち同國はセラヴィアの最近の國情より見てラヴィアの最近の國情より見てを最近の國情より見ている。

ユ國の

ツチ将軍は途に絶命し、又フラン

を またしても気徒の狂気・一國の イ またしても気徒の狂気・ 同時に他の一國の イ かれを覧する

『マルセー

佛兩將軍も重態

た停從武官長デイミルウイトでは、本を受け、一世と同時に原環に見郷ルモーユ九日養國道」アレキ

蛇角

侍從武官長も

代(単頭事務所營業長)十氏(前北鐵衛生處長)同上

十日大連出帆大連丸

氏(上海派遣憲兵大尉)

氏(ハルビン伊國領事)

名 同上

【東京十日發國流

- 一世の演唆はユーゴースラヴィ『バリ九日養國道』アレキサンダ

原因は民族抗争

今後は一層深刻とならう

新京大使館當局談

ゴースラヴ

マルグラード九日養國通 アレキサンダー一世際去の結果、ユーキサンダー一世際去の結果、ユーラ・ウィア国皇位継承法に基づスラヴィア国皇位継承法に基づれる。但し殿下は洞崎僧かに十一歳未だ成年に築してかられた。

たのな見濟ま

でましその場で自ら館目「終した、犯人はザクレフ市生れの「あるのではないかと見られてゐる人は國土に致命傷を爽く」になるととではなるとと、というないないではないないで見られて、他にないないではないないと、 というないないではないないのは、一世を暗殺した犯人は全」管験の為に取押へられた、然と思いてもでユーゴースラヴィア政府一世を暗殺した犯人は全」管験の為に取押へられた、然と思いてもでユーゴースラヴィア政府一生、九日登回通』アレキ」を日に指て、自經を解った所を禁一クロアチア酸人ペトルス・カルメーユ九日登回通』アレキ」を日に指て、自經を解った所を禁一クロアチア酸人ペトルス・カルメ

現地へ急行

惡影響を憂慮

の歐洲政局に

ユーゴースラヴイアにこり甚致も願る評判よく今回の遺離

追放され

た反政府の青年

十日發國通 フランス燃船 て悪に服することに沈した、同時が外相は國事 お意を表すため一ヶ月間風を駆け

その冒公表した 関挙の後を執行す

の倫梁に鑑み

現場で

、射殺さる

等中七十二【寫眞は三國々王(上) こ佛外相バルツー氏】 外相 も兇彈に見舞はれ、魔部に置冀総線を養い手管の里がせられた國王は紅に染ってその場に昏倒、歴



行發日十月十 界 木 鈴 人行養 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人剛印 地番一冊町圏公東市連大 社報日洲滿 社會式株所行姜

はツャシイフ

【バリ九日登画通】フランス内閣 製意閣議の結集バルツー外根連去 製造閣議の結集バルツー外根連去

佛國外相は

は、日公布された官舗・全文左の関うし職業人工は「新京電話」徐潔の新着公署官舗 ては之を裏行す じて左の職

ふ満

洲國政府公布

官制

四人な特

狒外相も**殪る** 

の命を承け職

第三條 省長は民政部大臣の指揮 命令を執行と省内の行政事務に 監督を承け各大臣所管の事務に

三、官印の管守及文書に関す二、人事に関する事項一、機密に関する事項

總務職は左の事項を管 る事項は民

本令は関徳元年十二月一日より之た施行す た施行す 大同元 年 教 令 第十三號省公署官 制、大同元年教令第十三號省公署官 公署に参事官を置くの件、共同二 年教令第十七號省公署に秘密長を 年教令第十七號省公署に秘密長を

承け各臘の分科及處務規定條 省長は民政部大臣の認

の苦痛や、煩悶 か、親みさか、親みさか

せんれーその人が

整務臓は左の事項を管

さは之な取 低な超ゆる は警察闘長

**夏、市長** 

農林、畜産及水産に関する 教育職は左の事項を管

電 たのに難して、戦交が、言つ たのに難して、戦交が、言つ たのに難して、戦交が、言つ たの、男らしい魔を、さつき、突庭 について、呪はしげに譲つたこき、彼 の、男らしい魔を、さつき、突庭 について、呪はしげに譲つたこき

ことが出来なかつた。

ひきかせてゐるやうにつゞけるの

病、蛇い腎臓病――さ、いふやう ものな、ひさ通り用意してい

三上於宽吉 (9) 魯國

な青

一つに――まりさしたやうな、自分のはないさいふここを知つたのが て、彼女はつけ足す外はなかつた 原はご義文に取っていさはしいら、彼女は、朧子が、教文の日 さつきは、何さ答へたらい お氣の様でよ 小生物を 戦場の怪異し ロリにやりと無味悪く笑つか四男には、人間の言葉は通じな 圧之財 類 1左衛門 対対 その山女にも戀があった (その二) 放牛舍桃田松

# 構問題解決案 警務部の構成に文官を任用

翰長、法制局長官作成

即ちの各案の中、第一案 法文上に表示する実は陸軍側は 兵制度を布くものでないここを 野務局の現制度を防襲して警務 四、憲兵司令官を武官さしても憲 野務局の現制度を防襲して警務 一、警務部の構成に就ては関東驅 で、管務局の現制度を防襲して警務 一、警務部の構成に就ては関東驅 で、管務局の現制度を防襲して警務 四、憲兵司令官を武官さしても憲 兵制度を布くものでないことを 法文上に表示する実は陸軍側は 法文上に表示する実は陸軍側は の親かに歸給する外なき模様で

菱刈關東長官に 重ねて報告督促

現地の實情に關し

の情報は随る樂殿的であつて招称。れて報告方を者促する所あつたに繋する現地の空情に耽き険取断。て岡田管様は穀城長官に繋して展集京特別十日襲』松清候橋即應一省側のそれさ多大の差違があるの 数生以来熱感してなった解決を ・ であれたき間を述べたが、更に側

翰長次官協議

本京約三ヶ月、機構問題に関した。 路と抗働な盤れてゐた關東殿文書 野人の殿花沙沙口署長以下大連各響。 での殿花沙沙口署長以下大連各響。 告げ直に自動車にて旋順へ帰低し無器機能速に對して中央の機勢を 水谷文書課長歸任談

は野ぶし作す、、 
の成行は野ぶとではでいるとの成行は野ぶとの成行は野ぶとの成行は野ぶとで、 
の成行は野ぶとで、 
の成行は野ぶとで、 
の成行は野ぶとで、 
の成行は野ぶとで、 
ので、 
の成行は野ぶとで、 
ので、 
のでは、 
のでは、 中央は認識不足

折断を進め臨時職會提出の準備をて協議するこ共に大蔵省で課算の

告其他について協定 で各無長多び機構に で各無長多で用が出版して日下 で各無長等で東京 で各無長等で東京 水谷課具 像質は十一日を以て終了する等 後更に織行するが緩適部の事業費 を表に終り午前中は終つた、午

避らず底領味悪し。 世界を提き配す悪質の兇笑、相き

幣年の狂躍は何な誘起する。

・ 関連では、 ・ 関連では、 ・ 関連では、 ・ できる。 ・ でを、 ・

七時二十分大連海外着豫定 米記者國人英產業團

巡查委員

來て質めて歸ってけ

で対戦あるや否や。 機構問題の新緩和軟は文官次長 の色慶不久永 用光採室下地

回轉式<br />
の座席に

は質によい、上等の自動車に乗つ中までのぞいて見る有機「乗心地

中までのぞいて見る有機「乗心地 パチリミ戦めて試験を総つたの便所は洋式が和式か」と便所の キャメラに流線整機関車の峻容を物郵便車に至るまで監像「三等車」縣に歸着してから總裁自ら搬へた

市状版を建設を監察をして、大連解位を関東際においては速急に大連都 一、大連解位を関東際においては速急に大連都 一、大連解位を展を収集して、大連解位を関東の大連解を標準にある。

近の道路計畫

代奉天派軍人さ

時頃、大連監督を

大連劉保安係へ』私の夫は、大連劉保安係へ』私の夫は

愈よ

都市計畫委員會

第日は 内警戒のため北郷當連局と打合せ 内警戒のため北郷當連局と打合せ

を響である に意見の一致な見た機様で事務密

急速進

展せん

朗らかな心配

乘心地は上々吉ご總裁の折紙

お歴々"あじあ、試乘

来て で、しの同士ならば差向ひが出 をいもの同士ならば差向ひが出 来て

就は愈々十一日午後二時十分新京

力軍快勝

北鐵

ダイヤ

勝

十一對〇で

臨時變更

調整装置には感服して「自分の家

、冷房、換量の空氣

あじあ

分から

原果修會語

をは

のたので来る十三日午前九時三十

のたので来る十三日午前九時三十

米國記者團の一行

大連迄試乘

あす新京へ

再三滿類倒さ折衝中であった滿類市計畫委員會關係等備中であるが

行、学類よりは近藤氏の刀鰕に日には午前十一時より刀鰕祭を

る放送が行はれる豫定で、又

れた名作刀劍多數を陳列し、

(可認物便郵種三第)

か乗つた時は背中合せで始なる

大変を を変すの際はハルビンより脚来するアメリカ記者感一行二十三名を を変すの際はハルビンより脚来するアメリカ記者感一行二十三名を

アトロイド

を税際、本年度選手機を搬換した ーザナルス十一業業でタイガース ・・シリーズ洗除の策七回戦はカ

調法だが繁に食ん着

になるれ」を飛んださころまで

場には近藤氏所持の國質的刀剣を主催開催すること、なつたが

一階講堂において全滿刀鰕大

幸促

本刀劍界の權威者、猪澤刀劍保

風禍日本

の友に

寄せる戴天仇氏の情誼

無事を祈つて三日間の斷食

寫經十數册を送附

大部分は國有鍵道より補充するが満級よりその一部を補充するが満級よりその一部を補充するが一、北級七千名の缺負に對しては一、北級七千名の缺負に對しては

大連驛移轉

**鸭問題** 

・魂の精華

本社三階の講堂に名刀集る

+1111全滿刀劍大會

民崇拝のシン

がルである忠璧

護國の人柱さ化

たの後、午前十時四十分登底通外 十日額再び來奉ヤマトホテルに少 一行の中カネリー氏以下十二名は

しながら北平に向つたがカネリにてグッドバイ・ムクデンを連

を視察中であつたアメリカ記者圏

介绍浮手术 社最后

主

催

洲 平

B

報

省社

場

太

援

旅

海

米記者團の 十二名赴平

の参拝場改修は大

てもよく繋び治安も維持されて、さ全く鎌想を裏切り何の町を見満洲もアメリカで考へて居下事

なやうに感じた、殊に豐富な資 源を有する満洲國の将來の發展 で希望して止まない

選番號を列記す

すれば左の通り興味の三級までの大口當

1125211

連續術京権・電ビニンドの規グレン専門

ZIENIE

後の送還停止を求め最後に

はる支那人の提書賠償を要求の保証を逃べてゐる

毎日のお食膳に

不意の御來客に

個、三萬代二個

、二萬代一個、一

断然多い四萬代

福民奬券第一回以來の

第一回以来三彩までの監選番號左 の如ら の如ら

市立劇場

半生液ペトロール

t

壽

司

.30

.30

始

8

ました

本

日

茶

ルトアシ

"忠臣藏"上演

外務省へ考證品依頼

分れ萬遺憾なき緊偏戦を張つてる憲兵隊長の統帥総指揮下に三班に

大口當籤番號調べ

850333

東京九日登画通』アメリカの一 大三四年の芝居シーズンを忠臣戴 大変、震災一切の幹 上遊すべき忠臣戴の英字脚本、軽 上遊すべき忠臣戴の英字脚本、軽 上遊すべき忠臣戴の英字脚本、軽

陳列品

元帥遺墨、遺品百點、寫眞

送還問題で

南京政府から

キュービー

マヨネーズ

利二百點

隨

意

大連市浪速町幾久屋(紫麗)

(毎日午前九時より午後九時半まで)

階屋根裏であることがたった。

十三日

まで日延

# 照明装置の完備、植樹なざ 大連 忠靈塔下の改修



れを平坦にして後列参集者の便に亘つて大々的地盛りを爲しこ。忠義塔下廣場のスロープ全部

| 「大多道の幅を従来の約一倍半 に獲扱するこまに亘つて大々的地盛りを爲さこなすことに重つて大々的地盛りを爲さこなすこことで表別参集者の便 「大多道の幅を従来の約一倍半 と完備することで表別参集者の便 「大多道並に附近一帯に照明裝置」ではり更に一段と潔楚鄭潔の地でを計ることで表別を集者には騒る便 「大の機工事完成の鳴には大連を指して、のみの参道入口廣場を擴大して」、附けたほどの諧醺の吹修を試みる「思報号下廣場のスローブ全部」のみの参道入口廣場を擴大して、附けたほどの諧醺の吹修を試みる「思報号下廣場のスローブ全部」のみの参道入口廣場を擴大して、附けたほどの諧醺の吹修を試みる「

滯連日程

球界引退を表明

二十一ケ年に本壘打七百本

続方をシアトル内山領事を通じて

本 ちこむべく能感が振動した 一日より第二期に入るが繁備と十一日より第二期に 別職 教験味 を行い荷く も不選分子や不穩策動の除地なか ちこむべく能感が透動を開始した 水る十三日

鏡眼

華

又一行の在連中日

◆十六日午前九時大連發版順視察 ◆十六日午前九時大連發版順視察 の上關東經長官々邸の午餐に臨 の上陽東經長官々邸の午餐に臨 が、午後二時版順發騎運、同九 時發列車にて泰天に向ふ ◆十五日來運後直に滿鍛總裁招宴程は左の如く豫定されてゐる

(献を歴史」の主宰者であり、又斯 すゝめする(寫真に近薦雄堂氏) 法にようで振襲堂氏は結論「刀 つて日本刀の標準に接するやうお 商工会談所に奏集の上その歓迎が、食場入場に場向整理のため 人々も是非寒食世界に誇る日本刀 なほ民政器、市役所、滿純そのはい、食場入場に場向整理のため 人々も是非寒食世界に誇る日本刀 なほ民政器、市役所、滿純そのはい、食場入場に場向を下では十日午後二時より、一般要刀家のために特に最低料金 駅に於ける鑑定家さもても第一人 み、午後二時起頭菱獅運、同一艘變刀家のために特に最低料金 駅に於ける鑑定家さもても第一人 み、午後二時起頭菱獅運、同一艘要刀家のために特に最低料金 駅に於ける鑑定家さもても第一人 み、午後二時起頭菱獅運、同一艘要刀家のために特に最低料金 駅に於ける鑑定家さもても第一人 原各方面では十日午後二時よりに民政署、市役所、滿鍼その他

英國視察團

(寫眞は大連忠靈塔)

| 数別は引張艇の有機で最早資源と | 強る所話題に上つてゐるが、試み端各地代質店共産す所幾何もなき | いふここは各人各樣の思ひ思ひで物は十四日の開彩を財前に擦へ登 | 彩の目が果して何番代が出るかと | 彩の目が果して何番代が出るかと | 歌京十日愛國通 | 第七回顧民襲 | た代質店も多い、耐して全回は頭

部は満鐵で

- ズの本襲打王ペー

北鐵七千名の缺員を 長少数定額にほど近い一萬七千長少数定額にほど近い一萬七千長少数定額にほど近い一萬七千 政署地方課で設立準

大部國鐵で補充

千圓を寄附 面助成會に に協力して職次輸送すること、は にふ見地からし文化事業部は 断然 意味からも、又日米親管の促進される古野師歌舞伎の野米緒介さいふの古野師歌舞伎の野米緒介さいふ

等車へ悪比須町停留所北側) 電車へ悪比須町停留所北側)

たらニユーヨークの大概場でも失いには特に日系市民も入り彼地の日とてぬる由で今度の興行が成功としてぬる由で今度の興行が成功と 慰霊祭を執行 通3よろの変遣難者 【当林十

晴山·豐田兩家慶事

政中西氏追悼會 氏の追悼會は

暖まり

濟

り發熱大なり

使用簡單、價格低廉嵐の時でも欠伸せず

熱にかわる

部分品の取替で命數の倍

天気予報・

浦朝(平崩 一時

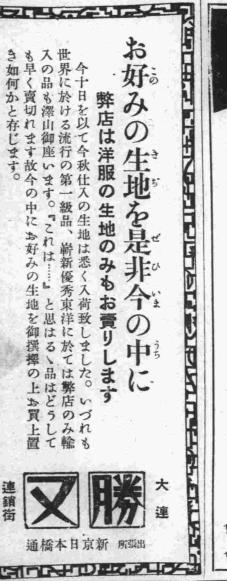
警衛、 第二期 徹底的活動開始 警備

ため物別が動にて御南下遊げされ一十三日より三日間に取り大屯を中一十三日より三日間に取り大屯を中一小に行はれる陸軍大戦智御総監の 長歌に記憶、響像線本部を設け林の東京を開催の度式を抑し去る一日来憲法を開いて清洲國皇帝神巡行の前の東京を抑し去る一日来憲法を開ける。

は急進版を見る事で期 たな十等で徐潔の大連 をなる事で別が、満 り、十三日午前八時三十分餐急行北獺ダイヤを臨時戀更でる事さな 九時十五分)に養卑させる事でな 時)に午前九時四十分發誓通列車を十時十五分(ハルビン着午後四 た十一時五十分へハルビン養午後

金百國につき百四國五十段

> お好みの 今十日を以て今秋仕入の生地は悉く入荷致しました。いづれも を早く賣切れます故今の中にお好みの生地を御撰擇の上お買上置 も早く賣切れます故今の中にお好みの生地を御撰擇の上お買上置 世界に於ける流行の第一級品、嶄新優秀東洋に於ては弊店のみ輸 世界に於ける流行の第一級品、嶄新優秀東洋に於ては弊店のみ輸 弊店は洋服の生地のみもお賣りします 生地を是非今の中に



いとはいうに

二七軍人送局 呼戦の大 はその後取調べの結果棚田は廣名 であり、佐々木勉さも棚してゐた が本名は青倉駅生れ鑑賞豊三さ鬼 が本名は青倉駅生れ鑑賞豊三さ鬼 が本名は青倉駅との結果棚田は廣名 生 熟高く焚付けて、直ぐ安石炭を廢物で煙-出す 熱高く焚付けて、



石炭少なくも灼熱装置によ 殻の溜る悪い石炭でも焚ける 設の溜る悪い石炭でも焚ける

煙を始め爐内の可燃物全部 洋易 行 洋 記 正 館 易 貿 滿 日 會商品需軍洲滿

所提出天奉**會商田**組 方館旅汽六町集青天奉

り通田代于天奉 同

(本) ○ ガス不漏故に此を吸入して人體に害を及ぼす事な 足先より全身萬遍なく暖まる故氣分惠くせず し塵立た以故室内を清潔に保つ事を得 洲 滿店理代

治淋剤中の明星 複方 示 た。販売ス・

엹外 擦用 満洲代理店大連市聖徳香四丁目二四、大黒尾栗店電話九八七四番をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方へあらゆる服藥療法も効なき方最後に一度本劑

篠原劑

電話 五イ四シ 六口二二

カーナナ

連

產 協

金州南山西麓 金五圓

勝馬投票券(單勝式)金一 世世 每日午前十時開始

十月語(秋) 金州秋季競馬大 所

う場合を 乃味噌

浦 重

は確實り一河屋

電七八九九 (西廣場近) 大連伊勢町

婚禮

を眼にもつて続れこんである他宗

在事の陰間に貼けて来たやうな はつた魄さんや、強へ荷を殺せて ある物質や膨入。——又や、反感

ツつり右門に似たヘンな男さ」と太郎の異つた無捨さであらう「む

、 念佛裏後の教養をしきりこれ。 切の、ひよんな迷師があらはれ 坂下の吉水に、近頃、年四十ば

まつてくる往来に、二人は、鍵をさも思はないで、ぞろくして、集でが坂や、又、四方の道を遠して、祭ろくして、集

を者に動いて確的く様きつづけてリーであるが比な光武の筆は根密

まして、名門のお子はなし

賢明な、君子の常識が

一くりょくに挽かれて、そこは、京 つてるた。 つてるた。

稀々、よいここど。 ついるが、凡僧の月並さちがつ

唯知ら

山の鰡々に抱かれて、そこは、京歌の中山や、潜水の丘や、花取

日

(15)

てゐた。

當十日以五日間

樂し

美味しいヨセー

ナ ~

チリ料理

精近

力代 剤的

満洲

屋

に資東百貨店支那及やけ部

大連イワキ町



「健正は、おすこやかですか」 「如歌も、おすゝみでせうな」 「御上筆だ。われらにも、及ばぬ 世 ために、民衆の強な、心から、れば、無法の浄土さは、嘘になて、ために、民衆の強力とは、嘘になて

渡さか、迷ひさか、さういも、ほんさに、人間の傷み やの縁遂に、一度、そち難も腰間、おれてるたいののまち 「おしのびで、御門な、お出まし 「ほ。……そんな事まで、御存じしてゆくがよいさ云はれたがの」

て、狭いだらく一坂を先へ降りて山萩の腰である野道を、曲がつ一般無は、首を振つた。 も、獣斑してゐるさいふ喉は聞き 情行者が出て、雨の日も、風の日 いになるのであらう」 「左右のついでちや、残ってみようか」

大して、心をひかれるのでもない、それ程、ぞへる僧さられば、、 こ人は、栗田口の僧正が、それ程、ぞへる僧さられば、 にて とないなどが、こくは、栗田口の僧正

居られる。武宗懿の行動、政治の「世間のこさも、實によう知つて

本社が大連映樂館に於て封切会な ・ 上映の歌語で、東天に於いては今 ・ にて公映映画記で、東天に於いては今 ・ にて公映映画記で、東天に於いては今 ・ にて公映映画記で、東天に於いては今 ・ でといっまで、東京に於いては今 ・ でといっまで、東京にかいては今 ・ でといっまで、東京にかいては今 ・ でといっまで、東京にかいては今 ・ でといった。 では、東京にかいては今 ・ では、東京にかいては今 ・ では、東京にかいては、東京にかいでは、東京にかいては、東京にかいては、東京にかいては、東京にかいでは、東京にかいては、東京にかいでは 「七寶の柱」週間が催される の感況を見せるものと強いかけられてゐるだけに 

入江プロ不出演川 畑 文子

がまれてぬたジャズ・シンガー川 地震でするので入江プロの「雁来紅」に出演を突 部撃監督でシネ・オペレツタに主流を突 がなった。 かん からり、近く 阿

三郎、五十

餐にてサウンド版で製作開始され 原作脚色「蟹に膨く」は大寒な監 第一座 動性の 第二回作品 伊藤大輔

各館が事事戦を演じてゐるを傳へ 

お美代、おたきの二人に對にる號は「競大郎誕生までの筋の運びさ、

おたきの二人に對にる競

出てるて、山本徳男監督もどうやいふおたきのセリフ等も呼ばは味もいいかおたきのセリフ等も呼ばは味も で、一時は大連駐在のメトロペ本 で、一時は大連駐在のメトロペ本 で、一時は大連駐在のメトロペ本 で、一時は大連駅でのメトロペ本 で、一時は大連駅でのメトロペ本 で、一時は大連駅でのメトロペ本 短漢式の成績をあげたが▲「ターザン」は本年正月日活館に上吹され が漢式の成績をあげたが▲「ターザー」

料金階下五十錢

入連劇場

引券を利用下さい 辻山洋行新聞部割





煙は雕びく一映第二回作品

新型炊事・兼用の

र

良附屬品付で便

利

な マ

マ

Ŧ

が

現

用

法は

至極簡

單

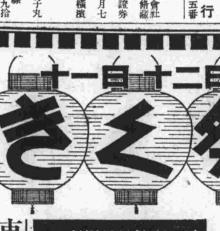
Ŧ



共演さなる股旅

格 武萬七千四百四 格 武萬七千四百四 一数年来研究の結晶のマンモ

新望著本人來談あれ 三 河町 入 口 一 村 株 式 店 電話申込金三百五十圓金領側立替 数でよす 、養行年月日 昭和九年八月七第四拾號 船荷證券



仕立上御コート(天特原) 物(撃地表) 二割引二百足限り皮(各種) 一割引四百枚限り ス合 二割引 三九〇 二割引(先着二百反限り) 四百枚限り

等(幾久屋) 女(各 種) 一割引 ・(巻 種) 二割引

帥記念展覽會三階開催中

TOジャズバンド 大連劇場出演東京歌劇座部員 ンド開演 夕 回



日・十二日二日間開店記念きく祭を開催致します是非々々御來店を きく祭 菊花品評即賣大會開催 點の品評大陳列會の開催 點の品評大陳列會の開催

室へ、ひしくして、集まつて行くして、そこの小さい三間にかりの禪(か)の後でない、特多な階級が、一色になった。

光に求めてゐるやうな顔つきに見れの感づきなるものならばさ、必

花 治

でだっか際こなるものならばこ、必らへ、こゝへ降れてくる人々の既には、一識の水でもいゝ、何の既ごきを――で就びきつたーかの思づきを――で就びきつた

すり切れた草履に、埃を立て、

ジOT

映

重

と演

愈々沿線に上映

旅順の第

夜は超滿員

東京歌劇座

公認

足袋賣你震動市場與四 → 大連市大黒町廿六番地本校 大連市大黒町廿六番地本校 大連市大黒町廿六番地本校 本洋行

募

あすは幾久

の開店日・皆ん

な揃

學生大募集日十名 創立九周年記念特典あり

男女を不問年齢二十五歳以上四十五歳迄の 本人履歴書持參の事 本人履歴書持參の事 日本生命出 出張所

弊店特別サー ピス

御用命電四五六六、 **錢 六十錢 一回** 

七六三五

S

**有給外務社員**探

槍 市川正二郎海川正二郎海川正二郎

百 岡 先

笑ひ猿 村村光大關田知 祭 中郎男 に合戦

大連市對馬町十一

満蒙スト 製造販賣元

滿 鐵滿 諸 當 密 鄉 鄉 鄉 鄉 會 衙

御用品

昭

和

四五 六五 動が生れるものか、我々は是な感れるものか、果して完全なる統帥 力を持つた発演認語能影嚥統態会 の能が如何なる度合にまで及ぼさ

所統は内で図含するに就き北票院 炭礦資配組織に當つて北票炭礦な

職股 切有限公司さらて更生した

◆…セルビャの

つて資本金

内容を見れば課期せられたる如き

組織された炭硫會社の

時間より引掘いに現塞山鐵路局の 時間より引掘いに現塞山鐵路局の

の百五十萬側は片倉組のの百五十萬側は片倉組の

路局より引機にた現塞山鐵路局の総資水金甲四割の百萬圓は京奉鍛

脱硫に手をつけたのは滿洲事場

アンチ補飯イデオ

0

の気が如何なる度合

したに過ぎなかった

に際して、其の統献の範圍、統献とる諸洲炭硫會社が組織せられる

る満洲炭硫金社が組織せられる

一千六百萬風を以て新會社を組織を作っている。「一千六百萬風を以て新會社を集めて資本金

を閉塞すること 地機闘で燃焼する際

-ル重油の八〇%

1日本の燃料砂策に沓爽すべくりでは、このデルーセル油化の成がご共に非常時に非常時に

滿洲石炭界の異分子

司を が開墾炭艦の神経艦さして採炭の が開墾炭艦の神経艦さして採炭の

糸、毛糸、銅塊、塗 鈴薯、鰹節、昆布、 島本、 野、 野、 野節、 見布、 一等)

滿化火入式

**連続表示** 

奉天、安東方館の製金製作の場合出業務が田義男氏は九日饗奈口会出業務が田義男氏は九日饗奈口

北票炭礦

(T)

片倉組は如何にするか

洲國常樂部に終戦されたもりごうに出成してゐたが熱河寒戦後、滿

る、同院礦の株式過半駅は個人の洲岡で業部に接収されたものであ

日田戦帝都城にて内地へ越くさ 遠藤山下支店長遮藤衛州以は 意識大連支店長遮藤衛州以は

奉天职人現物

五1100

相

動 票(現物 110°三)

乤

天

金票(現物 114,10

肺門淋巴腺炎及费高不良 呼吸器及消化器慢性病

艺

11<00 11001 井

特

派

員

意経が実験がより經營の委任を受 所有であるため日本財際庁倉組が 所有であるため日本財際庁倉組が

三試案を修正

徳山燃料職、大阪工大および消煙。 又その映鉱を除去するために海軍。 なデイ

ール工業は今年度より僧鞭堵動す 工業化される管、撫職のオイルセ であり、近く満難計畫部の手で が、近く満難計畫部の手で

總局の特產出廻對策

年間月に比し四年

域において八厘

才 大 一 本 本 公 司 大 本 公 司

錢鈔市場增證

際一盤、京崎総下九盆、吉林、稗皮融 で てゐる、既に配置済みの受寄縣は 大は、一般に、東京教・山城戦、朝縣教、海龍紫 大は、一般に、東京教・山城戦、東京教・海龍紫 大は、一般に、東京教・田田 でることになった。

左の如し 中白)干瓢、 原製ー小豆、 原製・小豆、

大連銭鉄市場では十一日発電の十 東国につき地議機金二百回を微吹 東国につき地議機金二百回を微吹 するここになり本議四百回と合せ 六百回の議場金さなつた

孤店子の各地である

全滿商議

缺點除去の新發明

十六記中前月に

前年

同月に比

L

大豆昻騰

四分九厘の騰貴

大連九月中卸賣物價指數

全朝の定期は大豆は北藤降雨あり で新規實勢 飛線味で昂騰を辿り、 で新規實勢 飛線味で昂騰を辿り、 高を眺め 强調を告げ、高粱は 東地 筋の 買進に昂騰を呈した

時より記念講演會映画會等を行ふ

H 他維定維物類に付いては従價の 請願かあつた

の日用必需品である毛織物其の親交を結ぶ建前からしても、國

『撃である、今や日浦城園のは多少の緩和を見たが其の他のに野し去る七月毛織物に駅

十月 毛織物關稅の

割引下請願

日午前十時より新京ヤマトホテルに於いて臨時株主機会を開催中事に於いて臨時株主機会を開催中事に於いて臨時株主機会を開催中事と、選供につき協議をならたが結局では、日午前十時より新京ヤマトホテルには、日午前十時より新京ヤマトホテル

有機なので、消煙重役が影響會社、役州、八道梁の經營を委託され線 職が登滿出炭の八割までから振順炭 に至らうさの懸念から出たこさで ここき地位に立ち、とかも撫順炭 に至らうさの懸念から出たこさで はいよく一存在の意義を薄くする

大阪羅紗組合らから

就任までの

風害の影響下にも

十年 あため哈局管内の南行教類と本旬 おける出土りを促進すること、は おける出土りを促進すること、は 

輸送製物は早くも端境期十萬七千餘편に達するの 職六萬餘地を 日午前十時より新京ヤマトホテル【新京電話』滿州炭礦會社では十

輸入貨物も逐日回復 まるの他各都市理事・一七名で 近代表して上京した近藤理事を外 五氏の上京經過報告のつて後各地 上京委員費用支出の件 二、上京委員費用支出の件 一、上京委員費用支出の件 大

銀

一、六四二連濠洲二 、六四二連濠洲二

市場電報

199日出土

大阪綿条 十一月 前場が前場7 十一月 前場が前場7 十二月 10210 10250 十二月 10210 10250 10210 10250 10250 10210 10250 10250 10210 10250 10250

今射越屋

大阪株式 特前場等前場別 新 全公 全部 新 全公 全部 新 全公 全部 新 1至(0 1至(0)

(四)

繁忙どなつた鐵道輸送

愈よ新穀

出

廻

の野策・関連に対する金融組織の対策に対する金融組織の外 風水害に對する義 共に續級

を可決 蘭印參議會

ビール輪人都限の鑑督令で最初の 定だが 関氏参議會は九日ビール舗 よりの初荷さらて 定だが 関氏参議會は九日ビール舗 よりの初荷さらて が関氏参議會は九日ビール舗 よりの初荷さらて は 大りと は 一 に は 日本 ものであ はたります。 大ケ月間の輸入敷設を再十七萬五 この外パナナー 大ケ月間の輸入敷設を再十七萬五 この外パナナー 大ケ月間の輸入敷設を再十七萬五 この外パナナー

に比較すれば左の た、主要貨物輸入 た、主要貨物輸入 た、主要貨物輸入 アペ 七五三一十十現 ロッ 月月月月月月日 帰稿 トーローナル印

北滿降雨に 産

品 支店 四平街南三條通九

三、八一〇枚三、八一〇枚 

地方で長牧をやるこれが胸底に描く理想 は新然お客様に儲けて載く事であります なさるのも私の店で 内地に行かれて取引 なさるのも初の店で なさるのも初の店で がってる。 は新然お客様に儲け である事を「モット」 でスローガン」こ

# 大建溪速町 丁目 「世 新五二六〇番 生殖器障碍

皮 \* 膚 燃 **泌尿器病** 

1140 渡10道三五 元书 渡10逆江

指サリック 大連製場下 とこれせも

よく質り

商店 内歯科 西広場中央館: 東京歯科医学士 北京 内 宗 衆 電話22990番

全滿理事打合會 炭礦會社理事長 河本滿鐵理事が就任

金融組合 橋吹草に野する組合側の野策には四項目に庭つたが関西大風水窓は 開金募集方法。関四地方大量

大作氏に落着いたものである低さなり、新京駐在理事だる河本低さなり、新京駐在理事だる河本

五、四三六鷹で最

第二回 元州〈分五 第二回 元州〈分五 第二回 元州〈分五

麥酒制限令 に達し、アンセルス積が

部日本もので

限 条金 条名 表名

後野セメント會

東京株式

東京期米

神戸期来的影響的影響的影響

恶波10道言

600

ロカルノだ、オーストリヤのナー・スラピヤへの郵越だと問題 はいよく、出で、いよく、洗碗はいよく、出で、いよく、光碗がと問題 ないよく、出で、いよく、洗碗がられない感情である。 ◆…ゲエルサイユ 統縦さ 國際職盟 は ルバルカン間壁 火を歴史のベ しがいカン間壁 火を歴史のベ で、此の頃は小庭機関ので、東戦

况(十月)

田 けさ大豆は北溝峰南あり二銭乃至 六 銭 高 さ品騰のためう選別型気を示す▲仕手では華商な除き質に三井十二月一月限三〇、買ひは日清十二月一月限三〇、買びは五海の買進みあり品騰を見た▲現物は谷品強調、豆油は大型高を眺めて強調を示し、高繁は奥地筋の買進みあり品騰を見た▲現物は谷品強調、豆油は大型に入場高に三井三〇、買がおり品騰がありる場合に三井三〇、日清二〇の六〇に油坊筋の二百甲の出来高。上海市場は休舎でありる場合でありる。

 **大連速東ボデル横** 

大統領諸可難至の一五・八六八人をに関する大夫他手提金庫製賞

þ

洋服類蘿蟆

•

1

•

.

I a

•,

B

し出賣付品景油醬

十湖

門話 所通り (六八三〇番 に濃町 六八二〇番

当時 約定期 値 段 棚数 2 月限 二〇九九 一〇同 三月限 二〇九九 一〇同 三月限 二〇九二 一〇同 三月限 二〇九二 一〇日 三月 1 一〇十九 一〇十十二 1 一〇十九 一〇日 1 平高 四十個 

**- 裏** 競造製築票の確的能効

・蒸餾水は百日採館 小と風楽大人小見井族思り乗特 伊 肺尖・ 勢町樂局 じて居ます

宮臓. 血壓及婦 及婦 上 内 配 配 及 婦 性 諸 定 科病

科 で直に御用た達します。 ・夛少に拘らず御用命願上ます **電話六五六五番** 西公園町春日小学校前 X線完備 入院隨時

内地株小聢り 地渡定期の前場等は大株五十銭高、 大新一園七十銭高、海新十銭高、 東京短期の新東は 一個七十銭高、東京短期の新東は 一個七十銭高、東京短期の新東は 一個七十銭高、海ボ十銭高、 百年一個方高を入れ常市は五品新 豆保合、新東六十銭高日藤三十銭 高に引けた 株 場引教調を辿りる かまかれば前日後 場別教演のきてあったが、 けき客鼻強く ▲東 尾翅期の新東、日産共一間七十錢高に 寄東、日産共一間七十錢高に 寄東、日産共一間七十錢高に 寄東、日産共一間七十錢高に 寄野のが犯人は同國人と判明したのが犯人は同國人と判明したので引際引緩人だらしい 本上旬貿易は八百餘萬國の増加を示し貿易状態は 前日後 1月10 日記10 日記20日本高(銀對金 百三萬國の増加を示し貿易状態は はり良い成績ではない は 1月10 日記20日本高(銀對金 百三萬國の形だ 本 1月10 日記20日本 1月10日 1 

○定期喰合高 (址 八) ○定期喰合高 (址 八) 前日對比較合印藏 三七三四車 二二車 高梁 一〇七五車 二二車 一九千枚 一九千枚 一九千枚

海外銀塊高で

查克 大 |显器|引

原和九年十月十日 中日 死去致候間 此段 謹告 仕候 1 1 地 安 (後 病 氣 の 處 十 月 変 深河子弊赴」場主任 山 地 安 (後 病 氣 の 處 十 月 変 深河子弊赴」場主任 山 地 安 (後 病 氣 の 處 十 月 変 深河子弊赴」場主任 山 地 安 (後 病 氣 の 處 十 月 変 で ) 南滿鑛業株式會社

市西広場西人の電車通

陛下は千九百二十

た國儀はそれに數僚する巨額に上相管重く戦前約一億七千萬弗だつ

0

戦時の負擔は

動を基だしく左傾させる。 イチ球がの反動球策ので を埋させる。

環の傷め不慮の客死を遂げられた の御不幸も

該黨派の反感

展し多数を占めるのは希臘整教では、後、最も多数を占めるのは希臘整教では、

安は政治

東京特電十日数量天皇陛下に

ツー氏の慰覚につ

(第1ペキ命令を受理し國内に症臓 は同國感活倫隊は九日夜國境を防い は同國感活倫隊は九日夜國境を防い がよりの情報に依れ

固め進む外あるま

國内に戒嚴令

が、十日早晩法にす

各方面に捜査の手を延ば

日早境法には未だ確たる證明を表表

令が布かれたと傳へられる、

ーの風境守備除さ兵力を増

仰せ出さる

御弔電御發送

ーゴースラヴイアは歐洲大阪後郷 に創建されたアドリヤチツク海に では一個で戦前のセルピア、モン でネグロ阿國士ともこ

一部さな合体して出來上つた帝國一部さな合体して出來上つた帝國

大変記でいる。 一般見ずれば千三百萬中の約一千餘 がユーゴースラブ人、六十萬が

國內的の影響甚大

ユ兇變・外務省の觀測

## 

自ら進ん

て

して転を示してゐる。 して転を示してゐる。

白衣の勇士を

見送りませう

十一日午前十時香港丸

驛長志

伊

折藏氏

中で仕途げやうさいふ意縁込みである、伊藤氏門く「僕は 内である、伊藤氏門く「僕は が、これは僕自身の蛇座のたが、これは僕自身の蛇座のためだ、だから瞬気に対くてある

は「野頭には安東署幹部の出迎へ

てれだけに、する事も

# 五/大西摩網區借京 京東 遊 新 田 梅 縣 北 版大 地套五目丁一町壶塗 京新 端 番 七 町 宮 佳 天季

# 對米重要訓令を手交

# 軍縮、通商其他に三り

一、 アリゾナ州の排日 問題も米政府と協力 して圓滿解決を圖る 事

問題を平和的に處理と尊重し兩國間の諸ルメッセージの精神

を ・ 大動員して ・ 保証である。 ・ ないでは ・ はいでは ・ はいでは

り種。
が根にかかればならぬされるが、満洲に來る以上は遠洲

も鮮かに片づけ、暇さへ

ゐる」(錦州)

朝は七時に必ず出

ばなられて常に言いきかせてては一つの能念を持たなけれては一つの能念を持たなけれ

開かれ水谷文書課長と中心の開かれ水谷文書課長金融(十日午後一時中東駅局課長金融(十日午後一時中東駅局課長金融(十日午後一時中東駅局課長金融(十日午後一時中東駅局課長金融(十日午後一時中東駅局課長金融)

後は贈さるはおい

は非番であつたら休めさい は非番であつたら休めさい

會議開催

關東廳局課長

級の椅子に掘わってゐるに

等の根本方針は米政 同性節低する語 等の根本方針は米政 同性節低する語 東郷、郷田剛尉島にはは動地水館、東郷、郷田剛尉島にはは動地水館、東郷、郷田剛尉島にはは動地水館、東郷、郷田剛尉島にはは動地水館、東郷、郷田剛尉島には、は東郷大健・スートでは、北京郷線大健・スートでは、大田・東郷・東の根本方針は米政・同性節低する語 野恋女前、東藤、郷田禰尉起に 見聞を基礎に意見を述べた 聖経通融移民各般に重り廣範樹 リ歐洲に鍵生すべき球局動館様に 力せよ 力せよ カせよ カせよ

外相から弔電

『東京十日登画通』公正館では午一

公正會政調會で

たので時期こそ多少運れたが臨れたが臨れて、一大ので時期にそ多少運れたが臨水が高いたものな登表した。

るな誤解し正午散會した。

長官から

問題聽取

ンフレ

前十一時階か會館に政務調査會な 軍のバンフレット要表更相談取の 上概認氏以下內容及び養茲理由に クき二三質問、之に禁して根本施 バンフレットは去る六日に養表

を行ひ今後の方策につき意見交換

馮司法部大臣

移官の輝任により拓務省が果然 の中央各方面の現情勢につき詳 の中央各方面の現情勢につき詳 の中央各方面の現情勢につき詳

拓務省が果然

ド佛大使語る 廣田外根は外根の名にお

首相國氏宛市電を登した

悠々と六發發射

兇變現場目撃者の談

| 東京十日養國語 | 佛外根パルット氏の悪報に総した東京職布富士 | 以下館館 | 同機然色を失つたが直以下館館 | 同機然色を失ったが直

尚紅日フォンデイルクセン強大使

攝政機關選任

重に對策を考究する事にな 結束あるのみ

ユ政府のコムミユニケ

の指揮者アウグスト・ユレユチッの指揮者アウグスト・ユレニチッの指揮者アウグスト・ユレニチットは高野な動機に工画に内閣が排除するも範疇も得るものと樂観してゐる

裏した 選供につき次のコムミス

背後に

伊國の

能な發表。同時により機關の スラヴイア政府は九日衆更新 のルグラード十日發國通』ユー

の指揮者アウグスト・ユレユチ質された驚地に在るクロアチア

場合には上下雨院の合同會議な概を執行するであらう、若と園標を執行するであらう、若と園標を執行するであらう、若と園

藤原部長を安東警察署で安東代表に『安東電話』 中でった関東駅交音課長水谷売畑、安東電話』約三月に亘つて帯京 数署に於ても右さ同趣旨 志貫徹を 安東經由歸任 水谷文書課長

連衡に對して 的不安を誘起しその発年 皇帝を中心さ

電に東京十日登画通」 在滿機構改革 間壁に開する駅を開東表館に就き が成け、九日姿が関東表館に就き がので右入電あり次東海上来館に 直に浦田書語電風を旅間段を設したが十 では、100で右入電あり次東海上来館に では、100で右入電あり次東海上水館に では、100で右入電あり次東海上水館に では、100で右入電が、100で では、100で右入電が、100で では、100で右入電が、100で では、100で では

歸廳の途安東で 及に感謝電

中の入田警券、森頭企動隊 中の入田警券、森頭企動隊 中の入田警券、森頭企動隊 大田警券、森頭企動隊 大田警券、森頭企動隊 大田警券、森頭企動隊

ステー

トメント發表

の御努力を希ふ職員の結 は憲英警長は固より一切 は憲英警長は固より一切

問題に聞して報告のため を受け直にヤマトホテルに入った。 もなくホテル應送窓において在京 もなくホテル應送窓において在京 のステートメントな製表した。 今回我々の來滿した目的は満洲 園の經濟的發展の質況を自分自 身詳細に研究するためであるの とく青州園の屋旁的發展に對し

左の如くである。 本午前九時 外交部大臣、 電券院總務職長を懸訪 が表記。 である。 本午前九時 外交部大臣、 でかる。 ▲午前九時 外交部大臣、関務に 瀬大臣、實業部大臣、関係 市は 高三時國都建設局に到り國都建 本子ルにおける非公式中食 本子ルにおける非公式中食 本子ルにおける非公式中食 本子ルにおける非公式中食 同三時國都建設局に到り國都建 同三時國都建設局に到り國都建 同三時國都建設局に到り國都建 同三時國都建設局に到り國都建 同三時國都建設局に到り國都建 同三時國都建設局に到り國都建 同三時國都建設局に到り國都建

大学の重要を表現して、一直の重要を表現して、一直の重要を表現して、一般に関すって、は、一般に関する。 本の重要を表現して、一般に関する。 を表現して、一般に関する。 を表現して、一般に関する。 を表現して、一般に関いる。 を、一般に関いる。 を、一般に関いる。 を、一般に関いる。 を、一般に関いる。 を、一般に関いる。 を、一般に関いる。 を、一般に関いる。 を、一般に関いる。 を、一般に関いる。 滿鐵重役會議 豫算を議了 鐵道部事業費 ※ の砂乗に日本郎者歌よりも米奥郎 の砂乗に日本郎者歌よりも米奥郎 であらう▲滿級御自慢の「あどあ」 機構製設施料を含めるでで、 をはいる其の都市の盛衰に影響する都市であつては服る 本間壁の新 をがはもの、弦音で繁要を維持する。 をおいる其の都市の盛衰に影響する。 をおいる。 をできる。 をでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。

一方十日機構問題に関する署員 一方十日機構問題に関する事さな つた 一方十日機構問題に関する の運動を激勵して一市民よ 金さして三十国な激制の手 強へて届けたものあり在郷 添へて届けたものあり在郷 森重兩

英國產業視察團 昨夜新京に到着

人電を待ち對策考究

九日午後四時五十分通安一路時代 「大が車中部る 大移省は非常に熱心で新国に裁 ない、臨時業會にはな所で機構問題 でんなに登成するちらいがそれは でんなに、関田首相の機構問題 でかない、間田首相の機構問題 たやり直すさいふ意味はざんな で初志の賃徹を期するのだ

長を訪問 原田男首相翰

族順免本官 關東廳滅信書記補 関東廳技手 補鳳凰城郵便局長 補橋臺郵便局長 補與冠山

▲川入芳男氏(三機工業重役)同にて鰣連 ▲志村悦郎氏(哈蘭強満羅事務所 動島宗平氏(本溪湖燦銀公司總 対)十日午後四時二十分菱列車 は、十日午後四時二十分菱列車 が島宗平氏(本溪湖燦銀公司總 がり、一日午前七時四十分 日午後七時三十分着列車三氏(大連 鐵 道 事務所

案が出来かける▲ 官が長を置く安協武官部長の下に交

新願東州職の所在地が大連であら 東の椅子な差繰つて「安協」を構 するが如き不真面目も其だらい▲ である。 次々長、次々々長 を置いて武官で さいふやうなもの

事情の説明を受け午前八時飛行機等に対いる。 植田健太郎 幸雄 加縣 久壽 植田健太郎 晴重

補范派屯郵便局長

補煙臺郵便局長

**十郵便局長** 

補熊岳城郵便局長

補大連是ケ浦郵便品

吉井

補城子

疃郵便局長

任關東廳進信書記補

任關東殿警部補

關東廳辭令

織組互相 ,有當即に看入加は益利

社會35用信

東京市京橋區京橋二丁目二番地

国体特約の開始 は関体特約を結び保険料月 は関体特約を結び保険料月 がて卅人以上御加入の場合 がて卅人以上御加入の場合

人生の秋は

老後の備に、萬一の場合の用 意ごして、生命保険は左の如 ごなたにも近いて來ます

き特長を有して居ります。

資産を得る最捷徑

だけの資産が確實に保證せられる。 第一回保險料を拂へば即時に契約金額

買入は容易

扱ならば月掛でも加入出來る。保險料 保險料は年掛でも、半年掛でも、图体 契約金額に對する利息よりも安い。 は種類に依て異るが、總體から見れば

安全有利

な投資はなく、 會社の基礎さへ確實ならばこれ程安全 込保險料に對し相當の利廻りとなる。 配當附の保險ならば拂

安心ご希望、健康ご幸福の保 證になります。 信用ある會社の有利な保険は

千代田生命保險相互會社 大連出張 所大連市西通十七番地

らの欲望を異に

並に新省公署官制施行に際も新りの關係極めて重要なるが為なりれ地方最高の政治機関さして其れ地方最高の政治機関さして其が中央政府と市縣の中間に置か

窮變通人の功を

本天省(省公署所在地举天市)奉天者(省公署所在地举天市)率 天市、速陽、速中、本英、推順 東京、清源、西豐、昌嗣、梨樹 東京、清源、西豐、昌嗣、梨樹

收むべきを望む

敝民政部大臣聲明

が車で入京した、十一日まで滞在 方廊の観察な終へ十日午後四時都 方廊の観察な終へ十日午後四時都 が車で入京した、十一日まで滞在 方廊の観察な終へ十日午後四時都 が上海の温察が終れた。

界大戦後の今日で

機能運用の敏活と

地方行政發展を望む

省の名が

品

域

に省公署の位置

高官制條文义今日踵を 関質施され國基益繁固 でしむ、回想するに今一

新省公署官制公布に際し

鄭國務總理大臣聲明

名稱、風域及び省公署の位置は左、新京電話】十日登表された省の

龍、嶽城、赤峰、開場 郷、隆化、平泉、凌瀬 郷、降化、平泉、凌瀬

状態は、一張一弛の間に絶える

大下な風靡した社會

**蔓延力は容易にその環脈の前に** 

本日日 別少安所 東洋一を誇り、そして満洲國家
立さ共に然テンギで歌既すると 一覧では、で、本様に被事するを表して、 を等に取ってオアシスさした。 を発して取ってオアシスさした。 を表が作んさして、紅燈の形にステップを悪び、血・行の結晶に表示。 を持んさして、紅燈の形にステップを悪び、血・行の総晶にステップを悪び、血・行の総晶にステップを悪いる刺いた。

も同様で

「探な演奏し、又職

野館上大

海員大衆に適

さ同時に國際都市の

の採った方針は簡分深刻強烈

減退せず、

最近の形勢 兇變と歐洲

さする反動であつて、此保守派 版政治は此風潮な連轉せとめん が政治は此風潮な連轉せとめん

暴漢の暴躁であったが、四國の

●歌で飲む引いて説明するならば

作相

際に似て割合に大衆能な歴要の大連は内地に比較し、又その名 實際東洋の小パリてもいふべき

南支方面の港側並

市況後場个

**本各地名**產

新東日產反撥

the Taste

大連自慢

最

中

期(單位十

Joy of

通

世

界各

國酒類

食料品

世皇貞武治一

社

說

たに拘ばらず、國内の宿瀬を開

自彊の道を講ぜんさす

**阖際不安の震源地であったが** 

中央軍大部隊

上旬對外貿易

重要品輸出入額

江西に移動

西南派反抗の氣勢

功三級旭日重光章 山代皖一郎 **丁兵少佐** 西岡
功四級旭日小綬章

砲兵特務曹長 森本 忠夫 砲兵特務曹長

金三圓也 旅

本日報廳を添 二千四百圓三

ものなり ものなり ものなり ものなり 豆 抽 八八〇〇 八豆 抽 八八〇〇 八豆 和 二十七〇 一 如千枚 出來高 四千枚

砂票小 反落 後揚賀方の利喰で四、五十錢安ご

性 間島省(省公署所在地延吉),延吉 (省公署所在地延吉),延吉

佛漢山河

麻·

文部省視察團

の機會を逸せずに 丸紅年 地線 一圓を一圓に 繁庶までお持ち下さいますれば無地染 一圓を一圓に 繁庶までお持ち下さいますれば無地染 一圓を一圓に 繁庶までお持ち下さいますれば

度の特別奉仕は十二日限り

で東路を長を集め二日間、西南 関で東路を長を集め二日間、西南 で東路を長を集め二日間、西南 で東路を長を集め二日間、西南 で東路を長を集め二日間、西南 で東路を長を集め二日間、西南 で東路を長を集め二日間、西南 で東路を長を集め二日間、西南 で東路を長を集め二日間、西南 で東路を長を集め二日間、西南 で東路を長を集め二日間、西南 | 「上海特電十日穀」 蔣介活氏は久 ・ 直殺行為に等しい、獨裁政治は ・ 有直に満洲の奪回を試みる事は ・ 有直に満洲の奪回を試みる事は

監禁の噂が解はり各方面に異常なショックを興へながらもに異常なショックを興へながらも

獨裁政治は 支那には適せず 蔣氏、支那記者に語る

功七旭 功七旭七 功七旭八 砲兵特務曹長

薬を背景とする勢力と、新氣運運動は、二國に於ける地主、富 に目覚めた民衆さの軋轢を大な

南京政府の 擧國内閣論擡頭す

廣東どの對立緩和策

入一千三百六十二萬八千圓に對 と未だその打撃から救出と得な い事を如質に物語つてかり貿易 響复易はがんご常態に復し後渡 悪質易はがんご常態に復し後渡 が場合とはなど、 の数字かどすべるる點から親て の数字かどすべるる點から親て

狀態を持續するであ

鲁公昊炎值

1 इड 111 芸値

辿り、豆粕は閑散乍ら大豆にの定期は邦商の資ものあり軟

冴

【東京十日登園道】(大蔵を登表) 十月上旬野外園賞場標第左の如し (単位千圃) 輸出 五七、三五九 輸入 四九、〇八一 合計 一〇六、四四〇 市 超 八、二七八 時 月以降累計入超九五、一三

上海派遣軍殘部の

論功行賞發表さる

故白川大將以下一萬六千

餘名に

こなり後低は佐世保織寺府加藤大佐は佐世保織寺府附に轉でる事大佐は佐世保織寺府附に轉でる事

工兵中尉 小田 作一工兵大尉 黑田巳代治

た、なほ此他に多数の未養表者が いた。なほ此他に多数の未養表者が にでいるる、養表された。 なるが引躍き事態酸粉にで事せる をのため保留されてゐる、養表された。 なるが引躍き事態酸粉にである。 に難する総亦行賞は十日歌表され 地部総問ち既に製造せられた上海 地部総問ち既に製造せられた上海 は一個日名 功七旭八 工兵曹長 大野松欠郎

電氣工業株式 會社 康京藤澤

金一百圓也

寄附者芳名

村上氏表彰金

金三十圓也

大連西田

安値 大引 200 た00 た00 た00

電六の

機械鉋

角穴明機

み広と

在庫豐富

大連市祭训二

清水洋行

帯鋸機械

丸鋸機械

云書

料

料

顏

涤

費 行 所所

阪連同

鮝

書雪

店會

語窓

粉ミルア

七

浪越

電話二大〇九五番

內科醫院

大連福幸公

同 五、六千萬圓 昨年より増収 松花江航路業績 工兵一等兵 著松 留市工兵伍長 石原 壽丸

大連港は 起いてゐた準頭事務所繁製間に重って南支方廊の激調の間に重って南支方廊の激調

大連三河町

大連佐渡町 大豆(裸物 大豆(裸物 出來高 百世 出來高 百世

"HOMELITE"

容量 ハ〇〇フッ電圧三ボルト、一 ムライ ツト以上

| 大連市著鉄町二番地

**熟燈充電 映寫無線電信用** 一手輸入兀

**携帶用咽**筒

灌溉用:工爪互事用 N. PIERCON I

水量毎時三九〇〇ガロン

リフトミナペー馬力・サクシヨンニの

は

す、尚、勝手信ら続替物はお宅でお解きの上お持ち下さいますやう 高級吳服の大見切品、

英國產業視察團

の如くであるが総職市では悪に九 を重市設置の大反野な沢路しては、旅艇市 の如くであるが総職市では悪に九 の如くであるが総職市では悪に九 の加くであるが総職市では悪に九 の加くであるが総職市では悪に九 の加くであるが総職市では悪に九 の加くであるが総職市では悪に九 の加くであるが総職市では悪に九 の加くであるが総職市では悪に九 の加くであるが総職市では悪に九 の加くであるが総職市では悪に九 の加くであるが総職市では悪に九

議会 はつた、之がため職が職人口は十 から第一年といるが、全の無関 (本来)、満洲の中心をなら紀客院 (21年)、11年 (21年)、21年 (21年) (

九日奉天に着く(×甲パーンピー州)

號九十三百二萬

州廳移轉反對

九日、旅順市民會を開き

日下局長へ陳情書提出

(日曜木)

幸役

きものさして前途を樂賦してる なさころであるが、最近無々滿線 るさころであるが、最近無々滿線 を動に上程武庫の池底を得つこ できるのさして前途を樂賦してる

經濟的開發 には尚令後も なられ、だが是等のここは満級 なられ、だが是等のここは満級 なられ、だが是等のここは満級 なられ、だが是等のここは満級

意河下流 に要達な見た は入れば結氷のため運 での状態に置か で、一人事件物 で、一人事件物 で、一人事件物

省公署と決定

歡喜に溢る

6

間島

後 満の人無は密地に集中せられ人口 一の政治軍事經濟の中心地ごして その腰卵たる養成ぶりは空に駆銃 に値する

改裝前の奉天驛

**玄關口を閉鎖** 

二等待合室は

のに第二次擴張を行ふは不堅 質である、新製鋼所完成後の成 質である、新製鋼所完成後の成 積微計債が内地金融市場を 積微計位が内地金融市場を 大工、清鋼計位が内地金融市場を 大工、大百萬国の資金調達は容易 型、現在に於ける錣鋼界の好況 五、六百萬圏の資金調達は容易 の業ならず問題である

神鞭常務一反對論の批判

市今では省下各縣さら交通史上 (との)、民警察賞自動車橋の破壁、 (を)、民警察賞自動車橋の破壁、 の國道変影事製が着々態度するに の国道変影事製が着々態度するに 便あるのみにて、解歌の地帯各級 治安恢復 上鄉5条縣 主中央關係當局

理事會で決定

を日本以上競技職監常務理事を打下した。 動を設力を設力の提案に對し個々協力を設力を設力を設力の提案に對し個々協力を設力のだが、全日本次上職員の家は、 を目の家は、 を目の家は、 を目の家は、 を目の家は、 を目の家は、 を目本が、など日本が、など日本が、と、 を目の家は、 を目の家は、 を目の家は、 を目の家は、 を目の家は、 を目本が、など日本が、と、 を目の家は、 を目のない。 をしない。 をしな、 をしな。 をしない。 をしない。 をしない。 をしない。 をしない。 をしない。 をしな、 をしない。 をし 

全日本選手権大會か第一強選の を見るべき経衡協議會を開き選 手な決定、その人員はフイギュ 手な決定、その人員はフイギュ

### 第三の景氣がごうなるか心配だ でいふこさ、これは音々も今も でいふこさ、これは音々も今も でいふこさ、これは音々も今も でいふこさ、これは音々も今も でいると思ってゐる、好も から知れわさ思ってゐる、併も 歌楽に對するごれだけの判つき 持ち ない 天省に張る ない様な火第のものではなからないではなからない様な大第のものではなかられている条類材料に及ば特別ではない。 【製山】蒸続山地方事務所長は密東市場院置其他の要務か帯びて出来市場院置其他の要務か帯びて出発調所との両方から満蔵に話に行かれたが、隣鞍後の話は兩者でかれたが、隣鞍後の話は兩者でかれたが、隣鞍後の話は兩者でかれたが、隣鞍後の話は兩者でかれたが、隣鞍後の話は兩者でかれたが、隣鞍後の話は兩者でかれたが、隣鞍後の話は兩者でかれたが、隣鞍後の話は兩者でかれたが、隣鞍後の話は兩者である。 れに真を置くべきか當所さらて 満鐵は研究中 市場會社は單獨設置

蜘蛛の巣の交 他省を瞠若たら

十月

るかに思はれた、佛心執拗な彼等問題され延いては密輸の激減を見

校開の納税執照なき限り鐵道側に安東縣内の各驛に託される貨物は安東縣内の各驛に託される貨物は

見安東へ響輪してもその効果がて受けつけない事さなつたので

製鋼所

の二次増産

反對の根據は薄弱

大野来には多大の注目が振はれて 実験の多きに壁し管内各線の道路線 の四通養壁を相俟って必然的に客 質自動車輸送の養壁を肪成すべく 質自動車輸送の養壁を肪成すべく

一 ード男子四名、ホッケー第一優勝チーム全員ご参加第四位までのチームから選抜したものな加へ合計十一名であるへき計十一名であるが、カーには満洲地ではアイギュアーは同提案に賛成であるがスピードは満洲を度外観した感わり、少くさも男子八名、女子二名の派遣方を極力要認することに決めるがある。これに対している。

大名、ホッケー酸除子ーム、本年大名、ホッケー酸除子ーム、本年大名、ホッケー酸除子ーム、本年が、この家は十一月上旬開催された食品が上現定すること、なった、満洲水上環接事権大會は一月六日、京二部選手権大會は一月六日、京二部選手権大會は一月六日、京二部選手権大會は一月六日、スピート、満洲水上環接事権大會は一月六日、スピート、満洲水上環接事権大會は一月六日、スピート、満洲水上環接際盟が組織された、満洲水上環接事権大會が利益を表した。 の派遣方を極力要認することに決の派遣方を極力要認することに決

進んで淨財投ず

「關四の福災者へ義捐金を贈りた。

一世の大学院では、一世の大学では、一世の大学では、一世の大学院では、一世の大学には、一世の大学には、一世のは、一世の大学には、一世の大学には、一世の大学には、一世の大学には、一世の大学には、一世の大学には、一世の大学には、一世の大学には、一世の大学には、一世の大学には、一世の大学には、一世の大学には、一世の大学 

小學兒童たち 風害の義金募集 感激した奉天市民たち

られてゐる られてゐる られてゐる に誇る斯界の向上發展を は早くも各方面から期待 「本一ルでは、其後經營市大選イト まールでは、其後經營市大選イト まールでは、其後經營市大選イト

ール悪族ダンサーの死活問題であること、数次に取り之が燥情を縦がけて居たが同署でも事態の成行を 整態し双方のいひ分を除いて九日 午後三時仲裁案ごとて 

は沈默を守り これは潜行師に北級交渉に一方、る所あつた、然るに一方、然のに一方

人妻硫酸嚥下

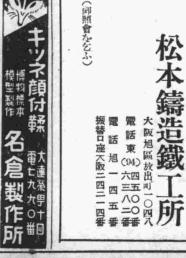
露造より 鐵工仕上迄 備 

豫算制度を

財政部の計畫

高級堅牢、

絶對他の追從を許さず





# 鞍山商議の設立

は巳むな得ないが、その間可及一位のホールに一時出動するも防、他のホールに一時出動するも防、他のホールに一時出動するも防、他のホールに一時出動するも防、

は、同まール復活の晩は真脳ダン を双方に示し、この際他らに騒ぐ を双方に示し、この際他らに騒ぐ を

(可認物便事權三第)

が締を嘲笑

小包、偽裝車に工夫を凝らし

堂々密輸專用馬車

これ等も見方考へ様で必ずらもっさいふ結論に達したわけで、 ならよから でてみたが 承知 してくれなかでは思ってゐる。 銀西の登展いさは思ってゐる。 銀西の登展

親の心子知らず 北鐵譲渡と政府は決慮したが

共産黨は策動を開始

並びに西部線の映況によってもツ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ はこ開戦するか北鐵を護渡 するかの二途について中央政府 においては日極さの開戦を不利 においては日極さの開戦を不利 においては日極さの開戦を不利

強さに戦き不安報威を感じてゐる でも如何にソ戦間が日満合作の力 で、これによって見 さ称してゐるが、

ごうやら落着

經營方針合議で

ダンサー

本舗 河 合 洋 写

一個三十三銭を寄贈した にので何にも換へられぬない金十一 たので何にも換へられぬない金十一 たので何にも換へられぬない金十一

取扱方に付き慎重を騙して居る忠誠を見せるものなりや、これが

價格の點

ぜんそくと息切ぎれ

世六日分内順、前金融交送料不要 世六日分内順、前金融交送料不要 サ六日分内順、前金融交送料不要

南米ブラヂル特産薬 今の治療は最も大切 秋口から起る

を動うした。 を助り、我々もこれを恐れ、 をいいこ全満は蜂の巣をついいとも限して、 をいいこ全満は蜂の巣をついいとも関びではよいでもまた考へられる、 をいてもまた考へられる。 をいてもまた考へられる。 をないいこ全満は蜂の巣をついいたでうな瞬ぎにないてもは質素問題に就いても縁程今度 は對満問題に就いても縁程今度 は対しては質重な態 でないから、我々もこれを恐れ、 さらないから、我々もこれを恐れ、 さっただた他の代表はたん人。 をいったの言のある處を要路に陳情 をないから、我々もこれを恐れ をないから、我々もこれを恐れ をないから、我々もこれを恐れ をないから、我々もこれを恐れ をないたも限情 をないたも限情 をないた。 をなないた。 をないた。 をなないた。 をないた。 をないた。 をないた。 をないた。 をないた。 をないた。 をないた。 をないた。 をないた。 をなななななななななななななななななななな この成分! ヴィタミン・葡萄糖

【安東電話】 公滿片智民代表さ 大津議長歸る

**分肺**安したが語る ・ 大神安したが語る ・ 大神安したが語る 内地に向った一人安東地方委員

· 療紙包一篇

晩秋

レコード音樂に浸るには

斯うした注意を怠らぬ事です

Line in the second

とり安物を買ひますと中には先のまり安物を買ひますと中には先のまりますから使用の際よく選ばがありますから使用の際よく選ばが近れてりません。 獣を難らてサウルばなりません。 獣を動きてサウ

はくだからかけたりしますといいです。 運動の中途からかけたりもますといいでする場にガアーへさいですを立てて完全に励かれなくなります。 運動の 途中で挟運びし

さら響音器にひざい動揺を奥へてたり、センマイをまいたりするこ

日

年の紳士オー

ーバーの流行をご紹

▼…型は若向には矢張ダブルが

丈の餘りながいのは

もう置き去りです

流行を

紳士オ

0

り水平さいふさころになってゐま 洋服のモードに從つて、すつさ下

## 美醜優艶思ひ ◆◆―あちらの専門家は斯く仰有る って

◆…ルージュの使い方一つて触の れがMGMスタジオのメーク・ も、あだつぼく ◆…「自然の線のまゝにルージュ を塗るさいふのが御婦人方一般 氏の自信たつぶりな御意アップ部主任ジャック・ つぶりな御意見です



外なくと かまっに かりたてること てあるがまっに かりたてること であるがまった かりたてること

ルは、反動にそれを準めて居ま 開きた一層振げ、ユナ・マーケ とで、 
とて居ますがあれば唇の線で酸さい。 
とて居ますがあれば唇の線で酸 へるのが上来さいふわけではなりつさ何でも生れつきの線を變かり一がなくつさ厳めて居ますれ れつきのまゝでメーク・アツブ

光明婦人會 總會と家族會

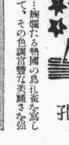
これも上記なものです。

煮豆を軟かに 主婦の手帳

リがかとりますが、次のやうに するご年間の火ですみます。何 でも煮やうご思ふ豆をよく洗っ て、一升の水に茶匙二杯の皺を えませんので様常炭なりガスな素豆類な煮る時は、なかなか煮 てその中へ一晩湯して置くの混じた極めて薄い鹽水をつく







院展から問題作を拾ふ

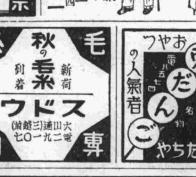
小林古徑作

中に押へて刺戟な少の面的綺麗事に表はさ















を るのは関節の上等の方から蝦派の 育三十個まででせう。それ以上は 整澤になってまるります。(寫真 上は普通型のオーバー、下はチエ スターフィールド) 文化興國滿洲國に於 文化事業の FULL バる 展望

建く置けた一新した事は、皆な知る。 をは行者の難らく驚いて居る所で ある。治政の諸機関が整備されて が政の諸機関が整備されて が政の諸機関が整備されて るにあ がに云

要ないためがちなこさはご存まるとく、動物性のものは毛よろとく、動物性のものは毛はあると、動物性のものは毛はあると、動物性のものは毛はあると、動物性のものは毛はあると、動物性のものは毛はあると、動物性の

見分け方

これは簡單

ボマード

0

花を見た あつたが

经

●●● 山卯次郎氏等(繋行所東京市丸ノ 山卯次郎氏等(繋行所東京市丸ノ 一大吉郎、茂森唯士、大 で、田川大吉郎、茂森唯士、大 で、田川大吉郎、茂森唯士、大

**濱町八三吉洋行鱧五八一三番** 精力增進動脈硬化線防 ヨード茶

時着、

遊覽着











①化腺性の厄介なグリグリ②首筋アゴ下等のグリグリ 淋巴腺結核

出來るものであり、滿州帝國々民なほ我等はそれな眼前に見る事の

って職された像大なる契織は、今この滿州帝國の組先達の手によ

十二日は

面の傷痕や

极井製 感 透 方 製 圖 用 紙 紙 紙 紙 紙 理代賣贩 大連 新京中央通 奉天春日町 内 銀座通 田洋 田 行 行 行 支 支 支 太郎 店 店 店

これ等の出現は、確かに廃央 長門で繋いた以上の驚きを世界 古際は大正十四年二月、加古古際は大正十四年二月、加古古際は大正十四年二月、加古古際は大正十四年二月、加古古際は大正十四年二月、加古古際は大正十四年二月、加古古、古際である。 大衝動を受けた。大衝動を受けた。大衝動を受けた。
「一個性工態情、関幹のやうで完成とた。波狀の甲板で完成とた。波状の甲板で開かれて重か七千種に比較的大きな八時間が大きな八時間に比較的大きな八時間に比較的大きな八時間に比較的大きな八時間に比較的大きな八時間に比較的大きな八時間に比較的大きな八時間が表情の思いる。 性に乏しいこさがあり、首尾線砲力の少いさい。

提出し、いざ配付を受けた時には、さらに物質は騰貴するさいふ次第、この苦らい鎌算を遺船中將か、この苦らい鎌算を遺船中將か、この苦らい鎌算を遺船中將か、この苦らい鎌算をであって、何こか經費は節減するが、

ります。 教管器 さしてはサウンド リます。 教管器 さしてはサウンド オックスが生命ですから、小さい 前き同じ

かしこんな事をするこごうしても 雑音が出来ますから最初からそら せない用心が肥寒です。レコード

から、飯少量を脱脂織につけて盤がついたりごりを熟くしたりもます 画を萬遍なく拭き、あるを油のつ

(可屬物便郵種三第) やうになります。最近輸出してるというになります。最近輸出してるのです。かうすれば大がい古されて大がい古

號九十三 を早いのです、使用の前後にはレコードアラシでよく塚を振ひ、磨けのごり方がよくなつて大寒氣病。 はく脚けます。但し油を多様に用いて大寒気病。

百

に入りますで総音が増し盤の影響がおらわやう、炭がレコードの高

 ○ 首樂に遠る為には、レコードや鬱電器の取扱ひには十二分の注意が必要です。
 ○ なりますが、それだけにレコードの総督やアラが剣になります。で挟よくレコードの
 ○ て窓のカーテンでも引いた秋の夜は古今東西の名曲や歌にもみじみさ耳を傾け座く
 ○ (人)
 ○ (人) ドは何時も塵埃を

二萬一第

保存する 場合には、なる

> Ø 3 け

波樓生

(D)

三五

六年

機の棚着くは引出し式になったケ しておくさそりが来場いのです。 しておくさそりが来場いのです。

こととが出来とチくくさいやな糖の近くに置くさ乾燥し過ぎて糖酸

部を生じます。レコ 注意さしては先

までは、これも情の質やカットの具合に注意しないこれも情の質やカットの具合に注意しないこれって金成的以上では、これも情の質やカットの具合に注意しないこれって金成的以上では、一枚一枚ではりかへるもの、針のでは、一枚一枚ではりかへるもの、針のが、これも情の質やカットの具合には一枚一枚ではりかへるもの、針のをはった。、七十五回針を使っては一枚一枚ではりかへるもの、針のが大きは特殊の場合を除いてはラウスはさは特殊の場合を除いてはラウスはさいという。

はいからさしますが、窓くする。 外の流のない所に常でサウンドボックスを支へて静かに際にごり込い。 サウクスを支へて静かに際にごり込い。 ませるのです。顕極の途中でサウ 大抵の方は直接満の上に の夜を快く

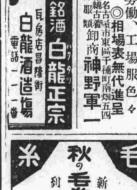
な針の必要もありますまいが、あ

にはかなり各洋股店のご都合主観がしませう。一體流行さいふもの がはいるものですから、かたよら が、麻には とってるたまが、 麻には か、 麻には か、 なぶーツマンタイプ た見せます。

マ・・・・シングルですこ際しボタン・で、無触りにおさなしく、中年の方からお年寄へおすゝめ出来すたりのないさころです。シングル海りのないさころです。シングル海りのないさころです。シングル海りにおさなしく、中年の シングルでする際しボタン

りが五十圏から八十五国、帕米生して選べませう。 さころが標準ですが、持ちさお値地で七十圓から二百圓までさいふ ○流行圏外さして黒、総なつまでも無難ですから安心 つまでし

過ぎたら適宜に減らしますし、かけて煮るのです。もし代数日その代ごさ火に くなすぎたら足してもかまひ





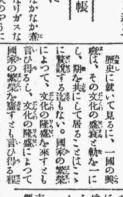






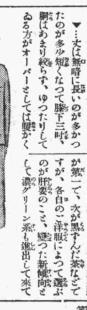










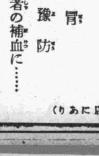


最もよく出るさころ、他は鼠系統 最もよく出るさころ、他は鼠系統 が第一で、次が黒すんだ茶なごで すが、各自のご洋服によつて選ぶ



その歴史な光輝あるものにして來初から、幾多解劇の克服によつて





らかに燃えて繰り池壁をあげて、極物性の良野の油はなめて、ながりの戦いがはなめ 種々の建設能は製織製者なるもの はない、散般の生産能事製も進展を をはい、散般の生産能事製も進展を をはい、散般の生産能事製も進展を をはい、散般の生産能事製も進展を をはい、散般の生産が事製も進展を が、数質の不安を診 に立つて版する。 糖では消散する試煉さ見て差支へ れ軽は戦に時日の問題でもかない では対ない。

門研究所平武男



かく滿州帝國は、建國創業の當

綿、古着卸

市機町區丸ノ内一ノ八共社、價二十級。本島(十月號)愛行所大大性で鴻洲(十月號)愛行所大大性で鴻洲(十月號)愛行所大大連市桔梗町一二一共社、價十級・水島(十月號)愛行所大大地、高(十月號)愛行所大大地、高(十月號)愛行所大大地、高(十月號)愛行所大 存さ紹介等に就



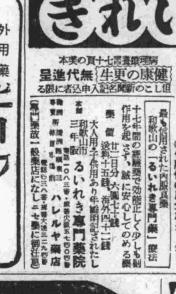


日本建築の極速、伊藤忠太護漢)
日本建築の極速、伊藤忠太護漢)
「大手である(發行所東京市麹町區丸ノ内一ノ六工器)、教化指導者のためのバンフレーの大手である(登行所東京市麹町區丸ノ内一ノ六工器)、大手である(登行所東京市麹町區丸ノ内一ノ六工器)、大手である(登行原東京市麹町區丸ノ内・大手である(登行原)、大手である。



**医語六五四四季**八 業 所

る萬雕もが、この艦唐の世 北宋に 於 ける 賞和、明代 北宋に於ける資和、明代大陸に於て最も知識たる開 者の関係は緊密なのであ ふ女化は勿論単なる物質 た しまこ 墓殿される世界6番渡たる世界6番渡たる世界6番渡た。 関立博物館の設立さ、 関立博物館の設立さ、 出来るものであり、満洲帝國々民の事業にも忘れ得の所のものである美術工藝、浩龍なる趣意味、変革なる美術工藝、浩龍なる趣意味、変革なる美術工藝、浩龍なる趣意味、変革なる美術工藝、浩龍なる趣意味、変革 る。然と、交化復転の製は又、洗り 其股の士が、これ等を死職に終ら 東國の意氣に燃える滿洲國要路 下、それ等文化事業の既に着





田三

猿之助一

木

京三

太

光

6

(六)

精力の復活に

胃腸障害に

原田

士士

推

獎

會陸博博

一社、工場病院 一 海軍、官廳

御

愛

用

悪疫豫防に 食慾增進に

全國各地に壓倒的好評を受く

(可認物便郵種三第)

朝夕の食膳 REFERENCE OF BUILDING TO SEE STATE OF THE PARTY OF THE PA 試食瓶無代贈呈

定 價 十瓶 五 十 錢

各食料品店に有り

でるたが、本年五月一日着工した骸炭爐が銭成したので十日午後三時四十五分より骸炭爐火入式を撃ってるたが、本年五月一日着工した骸炭爐が銭成したのでこの火入式により多大の期待を持たれてゐる滿州化敷工架が繋径の第一歩を踏み出すべき輝かしき日とて内輪に行つた式も頻波武長亡き後ながら深水難勝所長端め所覧、講館關係者の離け何れも端しさに滿ちてゐた、該骸炭爐にオット式三十五窯を有するものでこの火入式により多大の期待を持たれてゐる滿水難勝所長端め所覧、講館關係者の離け何れも端しさに滿ちてゐた、該骸炭爐にオット式三十五窯を有するものでこの火入式により多大の期待を持たれてゐる滿水難勝所長端め所覧、講館關係者の離け何れも端しさに滿ちてゐた。

滿化甘井子工

場の

**輸出出井子工場で** 

大連市役所では十日午後二時より大連市役所では十日午後二時より大連市役所では十日午前九時より大連運職場二十一日午前九時より大連運職場一に於て聯行する本社後援の第五回に於て聯行する本社後援の第五回に於て聯行する本社後援の第五回に於て聯行する本社後援の第五回に於て職行する本社後援の第五回に於て職員という。

(イ) 瀋瀬體育係制定體育ポール規則を準用す

體及び市內各學校生徒

(二)組合せは係員抽籤な以てこ◆第四部 女子學生

會な際艦すること、なつたが、参 ートに於て第一回管製料式医療大 ートに於て第一回管製料式医療大 というないでは来る十四日午

申込み締切期日は十七日

(ハ)試合は左の區別に依つて行(ロ)各團體は各組リーグ戦さす

大学市の展生をごない

御下賜品を拜受した、御下賜監は十日午前十一時宮中に参って陸軍省醫務局長小泉軍醫

たのが十日朝十たのが十日朝十たのが十日朝十

日

以て網禁三百本を御下賜の

糊帯御下賜 星后宮から

## **須智前** 患者發生

扶餘工事區の尾上運轉手 死亡後疑似と判

の間様常の時日あり、如何なる方面からこの恐るべき減酷が優勝するか減られず、ずも疑似ベストと判明、大いに驚いて潰凝しばないする一方、耳下脈蜒醫院に入院したが十日朝遂に死亡した、同醫院では病因に不經師立て緊備道路な同日午後三時半新京に雞贅、和泉町の同分所に一泊したが、万郷師して緊備道路な同日午後三時半新京に雞贅、和泉町の同分所に一泊したが、万郷師して緊備道路な同日午後三時半新京に雞贅、和泉町の同分所に一泊したが、万郷師と に至った、 

と舞亂の鳩彩

満洲國軍觀兵式に異彩

を放つ

は執れも銓衡が例年よ

整通列車を變る所がなかつた に対窓が大きいから外の眺めも でが窓が大きいから外の眺めも である。 をはいから外の眺めも で走つ

る十三、四、五

智密判官の連絡に使用す

製造の船類な實践する事にな アを結び空のオーケストラ さ

つて居り、當日は初めての武

東に十五日の観長式において の戦場)及び南線(第二日 の戦場)及び南線(第二日 の戦場)及の南線(第二日 の戦場)の戦場であるが、

**満鐵醫院で深更に至るまで協議** 童

の結果は十一日中にははつきりの結果は十一日中にははのき、培養をの策を講すべきである、培養をの策を講すべきである、培養をの策を講すべきである、培養をの策を講すべきである、培養をので、死の直前吐血

野政部所勝の縄(壁)班では演

影被の陸軍特別大演者に際し

野に於て舉行される滿洲帝國

書場に錫筈を附し、

は寛城子協会總動員にて各僚。更に十五日の観兵式において

味か以て見られて居る

らの異然を放ってあらうと呼なってもらうと時な

●校以上整衡期には來られることを任人事課長も早晩決つて専門を任人事課長も早晩決つて専門を任人事課長も早晩決つて専門を任人事課長も早晩決つて専門を任人事課長も、スポーツ選手も他が同様の大力を表示している。

日午後老衰減のため逝去した、享世底、帝塾技器駐離村光雲翁は本地脈込林町一五五の自宅に於て十

高村光雲翁

関系が

が変が大きいから外の眺めも 一キロミ云ふ超スピードで走つ たが窓が大きいから外の眺めも 変天十日菱風通』 満洲國最初の 陸軍大演習は愈々敷日後に迫つた ので第一軍管陽司令官子応山上将 大連自慢変出し、宅の店では今 大連自慢変出し、宅の店では今 を新二夫になる最中「大連自慢」 一大連自慢変出し、宅の店では今 がた夢したが風味絶佳好

全市民に强制注射

殆んど眞性 「腺ペストらしく見える」と 塚本醫院長は語る

リカ記者戦十二名は南滿の戦祭かンタイムス記者メレツ氏以下アメンタイムス記者メレツ氏以下アメ

米國記者團

運動選手には

中等學校卒業生の應募者(民に九 中等學校卒業生の應募者(民に九

死刑を復活 スペイン臨時

別に左の如く全機で千二百名に月末日締切つたが申込者敷は各地

官の脱電な響成地に開倉、消揚一と臨時國會は九日午後軍隊及び響

→木曜會講演會 午後二時より中

五時より西市場會議室にて大連西市場組合臨時總會

入社優先權

満鐵の中等學校卒業生銓衡に

古賀主任けふ内地

名に上るが、在滿里等學校。

·赤兵越境

白系露人を射殺

ソ聯の不法依然續く

に入つたがメレツ、トライプ解

動着、呂市長、森島總領事其の他終へて十日午後二時十分ハルビン

職く十日午後十時解放された新京戦にこれが偕椒を跡に多忙を強め、「新京電話」ベスト接患者数生と 関東軍その他關係方面へ通知と て對策を講じ、一方病院の係員 百五十名、入院患者二百世名に 對しては各個について取政へす 動法対なして置いた、自分の 意見さ自分の診た所によるさ、 完全な真性の腺ベストさ思はれ るが、目下菌を培養中でその結 といるが、目下菌を培養中でその結 といるが、目下菌を培養中でその結 といるが、目下菌を培養中でその結 といるが、自下菌を培養中でその結 といる方で地方面から來たので ことので **洲國を見て非常に好い印象を得極東方面の旅行は初めてだが満** 

腺ベストは患者の血液によつて自分が終れ所。八日、九日さ二日の間には他に解染するやうな

□ 1 E米 一着カニンガム三分 一 1 E米 一着カニンガム三分 一 2 音や村四分二秒(日本新記錄)二 三 着ぐ井、四看田中、五着朝倉 三 着ぐ井、四看田中、五着朝倉 新記録) 二等クラーク七一等原田七米五四(日

四着久保田二着鈴木五

等寺澤一二米五六、四等吉澤等アンダーソン一三米一一、三

市民體育ボ

參加規定·本

申込場 申込締

切期日

(電話八五五一番) 十月十七日まで

法政勝つ

對帝大三回戰

實業軟式庭球

参加規定決る

東京十日養貞通』 \*\*陸上軍の日本におけるお別れ競技、日米學生本におけるお別れ競技、日米學生本におけるお別れ競技、日米學生 三等湊川、四等島田、

競賣され

場

巣喰ふま

密造者

振磨町のモと事件の首覧が行方を くらましてまだ連掃されない矢光 また~大連市三笠町五番地裏総 連上の管理して居る某工場跡に同

の正式が続いた

法主任に報告、直に総議 を調査中、関らする三階で を調査中、関らする三階で を調査中、関らずる三階で を調査中、関らずる三階で を調査中、関とする三階で を調査中、関とする三階で を調査中、関とする三階で を調査を表する。 を記して、 をこして、 をこして をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、

◆八百\* 分五二十十二(日本國際新記録) 二着カニンガム一分五二村八、 三着市地一分五六村六(日本新 ・ 一着ホーンポステルー 一 科六(参考×日本國際新記録) 一 着村上一四秒七八日本新記録) 一 着村上一四秒七八日本新記録) 一 着オトカーフニー秒 ◆二百米 一着メトカーフニー秒 三、二着谷口ニニ秒二、三着鈴 木、四着近顧 木、四着近顧 水、四着近顧 、二着谷口ニニ秒二、三着鈴 木、四着近顧

日米學生交歡競技 

就く営 学選 手

版、雌藍の四地において十一月二一事務系統は十一月二十日より開始 用決定は一一 で変素者の経験は下購、東京、大 六日より経動を始め十七日に終り における 「際古賀人事係主旣は十一日出帆の」 製菓字製 煮し 「家統に就ては十一月 出泉香を「歌九年を新社鼠採用のため人事」 日までに終る鎌定で、大學、墓門 配して出 瀬鉱十年度新社鼠採用のため人事 日までに終る鎌定で、大學、墓門 配して出 瀬鉱十年度新社鼠採用のため人事 満洲側の軽衡が終つた後により内地を動け草く終つても、採

に新記録

ガニ八秒(日本新記録) (高野、近縣、谷口、鈴本岡際新記錄)二着日本 第人な姓き 単生軍選手 でより記念牌の援奥あ

のがある ロシア町波止場の假燈等は一部改一般等の點燈

スラヴィアなど 大連でユーゴ

十月譜

Œ

十五日(水)(雨 天 順 延)

所

金州南山西麓



だ」さ片づけて居る人々の中にたりでは、これでは、日本のちのでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本の

人が大分混つて居



ラヴ毘族で、同じスラヴ毘族

十月十二日より開催

月十五日であるは

勝馬投票券 (單勝的) 金一

金五圓

金州秋季競馬大會

々東洋人には発ご判別つか

分遅れて

及は三笠町で發覺

は鎌定より十分遅れて午後二時二十三分泰天曜に到着した、 クあじ 本天に一放、十一日朝新京に向ふ響であるが、武乘者の一人に定る如く語つた

しの暖かさ つ迄つが

いさ十日若草山に聞いて 當分はまだ合服ですネ うか……サ

◆バッテリー法 帝大 400

臨人だ 臨人だ なほ一行は午後四時からアメリカ なほ一行は午後四時からアメリカ なほ一行は午後四時からアメリカ 空のオー は十月正午「白家院」さ命名同戯 スト

関に於ける急軍機関飛行の途に就 後所熈二年の飛行出松本キク子概 で1。は十五日獲田飛行場出鉄浦洲

に遞相が命名

こん丸満員 十一日

明高女生北平

優し、白菊號

んならしむるこさ いな

松本嬢の愛機

優勝戰

日本橋校對大廣場校B

ふ午後三時より

球場

で

主催 滿 洲

片岡三氏】

全第 大一 連回

で (常及び大連署司法刑事を總航職と ・ 選査部長が釘附された表門を開け を育に選単と選走したもので、達 の 智能によって日本人であることだ は野明した 十三日午後五時より 大連聯を載した超特急/あじあ/大連聯を載した超特急/あじあ/ 試乘者大喜び /あじあ/號の

の追悼式な能すここになつたア人の有志が相乗まり國土賦了人の有志が相乗まり國土賦 頃黙視の間にある

の驚愕は表だらいものあり、日社の紫外で像へらるゝや同國人社の紫外で像へらるゝや同國人

大連に居住するセルビア人のア國人も混ツて居るわけで現 アの一部が獨立して一日





木炭移入卸問屋

F

北綿布洋反物雜貨卸商 **B** 綾部商店

ルピ倉大・八一通縣山

**・最近の寫真を御送附の事** 

面會日は迫て御通知

廿四、五歳迄の青年支那語及び英語を解する

PX 光線應用

電点の側方線へは御用込み次第詳細なる説明書側送り申し上げます 連属の側方線へは御用込み次第詳細なる説明を 無なる説明書側送り申し上げます。 無なる説明書側送り申し上げます。 無なる説明書側送り申し上げます。 無なる説明書側送り申し上げます。

大

ウム、先刻碎して了った」

度にて圧左衛門に對ひ、

改良新式ラ

ヂ

効果宣傳大賣出

月十日より

に汝の一命を絶つ。サ、速かに並養明王の鮑、及び威徳明王の鮑・及び威徳明王の鮑・強ち、立ち所を以て職情を徹摩に磔き、立ち所 地を以てこれを縛し、 物なれば、 は、飲めばさて仔細はない。依つて是は受極いたす」

品々のる」

励がった。

大型 (1 大型 ) (1 大型 ) (1 大型 ) (2 大型 ) 看護 婦及見習入用本人來談

水蛭 モミ 有ります

牛乳 內食 牛乳 地方樂局の歌なり

歴弱な子供、劇務の方にお築め致 形式の滋養强牡剌です。病弱の人 します。 萬 黒 焼 振替大連六二九一番まむと蒸焼 小 松家本店まむと煮焼 小 松家本店

貸間 で須町一九三馬海向八州上種待遇感切一夜泊りも致いける戦闘の一夜泊りも致いる。 賄無し獨身者に限る

實印

を になって中へ飛び込み、息が苦しくなると鯉の日から頭を出しては で吸すると云った調であつた。 まて、観響は此のおかよと云ふ を しい處女に手磨く (がおきれて) 裸體 しい處女に手磨く (がおきれて) といり と (なると) という (なると) という (なると) という (なると) という (ない) といい) という (ない) という (ない) といい) という (ない) といい) といい (ない) といい) という (ない) といい) という (ない) といい) といい (ない 無が較帳ので目・・・ 活の簡易さは紙で揺へた五月 語の簡易さは紙で揺へた五月 高級 奏効的確百パ セントの近代的治療器

貸間 貸倉 習字

**貸衣** 裳和 屋 三河町 池内 電話八六 一萬堂 電七八五九番 

是から圧大衛門は度々観響の計でこで共の日は別れた。 貸間 下宿

て仔細ない。コレ妖狐早く一般、もうこれで宜らい。件

西公園市六九 紀の國宝質店 選特別大勉强 越後町入口 機特別大勉强 越後町入口 の國宝質店二一六〇四

前田整門 整骨轉

(御家庭で何人も御使用出來ます)

御買上の方に

具空管一箇進呈

**ゐるや**らに

れはまた

は誰もが

ヌ

7

を知つ

特價金三十圓

なる養毛料を含む典型的

純植物性水

7

ドである

頭髪の保護と美化に有用

美髪に關心をもつ近代人

Ħ 沙州

安は呼びながらブルー さりな 「イヤ湾のほかは受納いたす事は

一「その内お訪れい 持ち帰ります。何うぞこれを削縁

三丁目二九六 松 本 二丁目二九六 松 本 日陸町 たじまや電六六〇一番 御 報 参 上

本音 器レコード十五銭より 大山通交番トナリー 大山通交番トナリー番 大山通交番トナリー番 大山通交番トナリー番 大山通交番トナリー番 大山道交番トナリー番 大山道交番トナリー番 大山道交番トナリー番 墨の 医院·治療·名薬 A

お

不二タイプ原紙不二タイプ原紙

大連 大

坂

電話四三三

三五雅園裏

大連沙河口大正通八五 三共府會大連沙河口大正通八五 三共府會 本人教御試あれる。大學ミッテルの出現 治療が望の方は 電話八二〇三番

信農町電停大連検番向前小路人る信農町電停大連検番向前小路人名。 第八 り 大連市孫連町五丁目二百一番地大連市孫連町五丁目二百一番地大連市孫連町在丁目二百一番地大連市孫連町在丁目二百一番地大連市孫大連検番向前小路人る

信濃町電停大連線番向前小路人る層拳土福原正義先生創設を入事療院 Torigonopus Torigonopus 類質/三十球 二側五十錢 類質/三十球 三側五十錢 類質/三十球 三側五十錢 素質/三十球 三側五十錢 素質/三十球 三側五十錢 新京 大 電話

石炭、倉庫業 朝鮮火災海上保險會社代 火災海上保險會社代理店 上生命保險相戶會社代理店 一種。 電話三一番 電話三一番

海産物 問屋 海産物 問屋 藤瀬町正八商店 東京 新田町市場内 東京 新田町市場内

旅順商店案內

ち疾には是非

オセロぞの薬

-

電話二四二五番 堂 四二四 女囚の 意氣地 <sup>喧嘩</sup> 一代 12時 3。45 7。40 巨人街 1.15 5.00 8.50

寝山田おすん。 <u>上</u>右映太**返** 

・ (毎日 妻 夜 巻) (毎日 妻 夜 春) (毎日 妻 春) (毎日 妻 夜 春) (毎日 妻 春) (毎日 妻 夜 春) (毎日 妻 春) (毎日 妻 夜 春) (毎日 妻 夜 春) (毎日 妻 夜 春) (毎日 妻 春) (毎日 春)

十一日

高木質店

り料金サ大河内傳次郎主

经演嵐演中演淚演密

ををしている。

作り・自石明子の

まシ 保融通 天神町二八 安子商業前太洋社電二二三六一 安子商業前太洋社電二二三六一 大神町二八 大神町二八 大神町二八

K 医院·治療·名薬 A

呼吸器障害に

ン高價質ひます

古本 高價買入御報参上

型多性 會員至 急募集 遊婆 三 浦 芳 子 整婆 三 浦 芳 子

開五四三七さか

不用 品高價買人即報

シン電話六六八四 三九一五番 大谷商店 大谷商店

正独の肝

電七四三五

電話三九七一番

電気 船来オスラム瓦斯入電気 船来オスラム瓦斯入

仕立京吳服卸 二日まで公開! 史武者

ニング商會

特設 整尼術 第二〇四七番 費其の他家畜類診察 日社印刷所

一大 大地域の手様人を物田畜犬商會 大地域の手様人を担いませる。 大地域の大地地域の他任 別般

(八)

道軒圓

玉演

金金金

便即

九拾钱

路

畵

雪

(53)

加

造添護

至急募集

奇僧觀喜

採用電氣係、

朝日會全主 非 芹 馨 子朝日會全主 非 芹 馨 子

實

婦婦派遣

常第一の精神にもえて新らしく 家政婦質量

満銀指定電二一四一三一満銀指定電二一四一三一

譲飲

電話三七四三 ・オルガン中古 質質修 ・現都で造り一般 ・現本で造り、である。 ・では、日接の場所目下盛

美

味

滋

著用字文 作 權紙數體

> 官製はがきに限る 百五十字以内たること

必ず一枚一交とし 應募數に制限なし

但し悲句(見出し文句)を含む

發送締り 先 弊店廣告部にて行ひ 東京市日本橋區室町二丁目

**尙ほ必要に應じ多少攺修するやも知れず 又應募文案は一切返却せず** 八選文案の所有権 一切説明の義務を貸はず

著作権 出版機は弊店に屬す 一月十日(日附滑印に依る) 近藤利兵衞商店 廣告部

様式は一切制限セデ 應

定

設喪

爽

粘恕 香 性:: 氣。 適逐 11: 度 快点 洗 感

断痛"セ ロシン(聖路心) 日本橋薬局

三五七二五000

本

百 +

金

Ξ

圓

名

酒也也也

Ξ

名

金金

拾百

圓

参

食前の一杯

血となり肉となる

職る難職線であつて抗勢 れて報告方を背優する所あつた
地の質情に就き隆戦艦 て職用指根は変雄長前に難して重

東上げることになった、フランス 単上げることになった、フランス

0

未だ公報に接こて居らないので を訪へば語る

のご考へられる、即ち同國はセ同國四の民族抗争に原因するも

現地運動は

に関し猛烈な糺弾をなす方針であ

以上、満足は出來の、 共司令官が終務部長ない。 いふ貴紙の東京特電の

滿鐵重役會議

政友議會で糺彈

國王薨去の報を齎して大使館當局 単れ京電話』ユーゴースラヴィア

ラヴィアの最近の風情より見てアジア人である事はユーゴース

のの國情

関通り時期中の佐藤

ロー振響も重勝である

でマルセーユから本國へ向け送還 ーー世の遺骸はユーゴースラヴィー 一世の遺骸はユーゴースラヴィー ア海戦の 電影艦 アエブロウニク 覧

原因は民族抗争

今後は一層深刻とならう

新京大使館當局談

『マルセーユ九日發國通』アレ

佛兩將軍も重態

▲マフエー氏(ハルビン伊國領事) 「自上解任の途來連 「自上解任の途來連 「本中學」

一世さ同時に原環に見郷

侍從武官長デイミ

蛇角

絕命

侍從武官長も

(埠頭事務所營業長)十氏(前北鐵衛生處長)同上

上海派遣憲兵大尉

兀勳數名で攝政を構成

ル殿下踐祚

政府並に國民を代表して、キサば九日学城マルセーユへ急行、除傾、タルジユ、エリオ國無任所権領、タルジュ、エリオ國無任所権

ダー一世の薨去に深甚な弔意を

國王夢去公表

切の處置を講じつゝあり 國王妃現地へ

國王の遺骸は

で報じないが月下歐洲の國際関 がイア國王の遺跡に就いて天羽外 が省懐戦が長ば譲る

保は非常に紛糾してゐるから或 わ為糾を見るかも知れのご憂慮さ れる

天羽外務情報部

解者であり、同情者であつた 解者であり、同情者であった。 解者であり、同情者であった。 ないカスといか、最も今回の事 生ずるさは思ばれない、一方が ルッー外相の遺離は誠に遺憾で ある、バルツー外相は国本の理 解者であり、同情者であった。

) 十日大連出帆大連丸 氏(東方文化事業上海 大(美術家)同上

驅逐艦で御送還

たのを見潰ましその場で自ら鉱目「総した、雅人はザクレフ市生れの「あるのではないかさ見られてゐるためを見潰ましその場で自ら鉱」へ「総まらす警覧の職をみて犯人を射」明した、原歴は恐らく民族階壁にれるが犯人は風王に致命傷を興く「総まらす警覧の職をみて犯人を射」明した、原歴は恐らく民族階壁にれるが犯人は風」でいまれた崇年と想せ、といものではないかさ見られて命を主想サンダー一世を暗殺した犯人は全。管験の為に取押へられた、然し歳」といってユーゴースラヴィア政府サンダー一世を暗殺した犯人は全。管験の為に取押へられた、然し歳」といってユーゴースラヴィア政府サンダー一世を暗殺した。

現地へ急行

紛糾

の歐洲政局に

悪影響を憂慮

追放され

た反政府の青年

射殺さる

はツャシイフ

後外様の職は一時ダーメルグ能様と緊急膨緩の結果パルツー外種逝去 佛國外相は 一時首相兼任

### 行發日十月十 昇 木 鈴 人行養 治代喜本橋 人輔編 盛武 村 本 人剛印 地番一冊町罰公東市連大 社報日洲満 社會式株所行養 電八二一〇:大連伊勢町〇二

或

# 佛國訪問の 「漢に狙撃され<br /> 薨去

# の佛外相も殪る

享年七十二【寫眞は二國々王(上) z佛外相バルツー氏】 外相 も兇彈に見舞はれ、腹部に置鏡線を負び手際のがせられた國王は紅に染つてその場に昏倒、 腹部に青質銃創を資ひ手管の甲斐なり

ス外相と共に群衆の熱狂的歡迎裡に能調で海管管理は顕を掠めて心臓間近に當つた、右數彈を浴門は顕を掠めて心臓間近に當つた、右數彈を浴躍は顕を済めて心臓間近に當つた、右數彈を浴びは、一世は出迎へのバルッーフランスに最被の寒」を移て心臓間近に當つた、右數彈を浴でした。 一世は出迎へのバルッーフランスに最後の寒」をおいた。 第1世紀 2000年の一世は出迎へのバルッーフランスに最近では一個、「大き」を表した。 1000年の一世は出迎へのバルッーフランスに最近の第一十二九日後回過、バリ時間の途穴九日監視に銀器フランスに最近の第一十二九日後回過、バリ時間の途穴九日監視に銀器フランスに

後五時四十五分佛外突史上に幾多の功績を發 線を感じてが膨した、その際バルット

佛國民服喪

日養國通 フランス政府 て要に服するここに決した、同時が外相は 國葬 一概念を表すため一ケ月間殿を駆ける は十日然寒寒寒 脱縁の結果、アレ

同郷の儀を執行する

その旨公司

は機体大使語る 全国の事件は非常に遺憾で哀悼に堪への、アレキサンダー一世に基への事件は非常に遺憾で哀悼に専門に渡らぜられヨー

▲荒木章氏(新京地方事務所長) | 周上 | 周上 | 頭)同上

調協會員一行同上北行即九時發はさにて歸任雖氏(昭和製鋼所社長)

即氏(滿洲國軍政部囑

対ではその指揮監督を承け法律 監督を承げ各大臣所管の事務に 監督を承げ各大臣所管の事務に 部大臣に具状と委任官以下に付 常理す 電長は所部の官吏を指揮 電長は所部の官吏を指揮 管理す

は省長の命を承け廳

其の職権に関する

三、官印の管守及文書に関する「一、人事に関する事項 總務職は左の事項を管

に出兵か請求する で、に但し非常急 で、に但し非常急 で、に関した民政 故ある時は總務廳

お事項は民

血かざるここを得 政難大臣の指定する

第十二條 省公 響大二條

省公署に左の五廳を置

第二十條 省屋 第十九條一省の名稱、區域及省公開する事項

本令は康徳元年十二月一日より之 大局元年 教令第十三號省公署官 を施行す を施行す を施行す を施行す をを第二年教令第十三號省公署官 を書官を置くの件、大局二 全署に参事官を置くの件、大局二 を教令第十七號省公署に秘書長を をの件は之を竣す 

滿洲國政府公布

土木に関する事項

警務職は左の事項を管 地に關する事項

地方行政の監督に関する事

は、自公布された電話を交左の 第五條 (新京電話) 徐潔の新省公署官制 ては之

むるごきは之を取 がにして成規に達 のるごきは之を取 子警執に祭を事

する事務な掌り整祭事務の執行 に關し整務廳長の命を承け整佐 以下の整祭官吏を指揮監督す 現場官は上官の命を承け整存 に関する事務を掌る、屬官は上 官の指揮を承け奉訴に従事す での指揮を承げを事め 一、行政警察に関する事項一、行政警察に関する事項

長 四十六人 簡任若は 一人 簡任 (内

公署には通じて左の職

せんれ

上 一、農林、畜産及水産に関する。 こいふ意味のとを答へたさき、彼 第十八條 教育職は左の事項を管 について、呪はしげに譲つたさき、彼 す 掌す 一、教育及學藝に関する事項 ここが出来なかつた。 だものな、ひき通り用意して置いて、始終、不性で、始終心で、いき通り用意して置いて、始終心にて、始終を いてばかりある人間と一様に発してあるさしたら――」

たのに難して、義女が、 かしら――こ、さつきが、言つ歌子が、撃戍を休んだのは、病。 寫會で(その九) ののやうな人間さお思いでせうれい、一とかし

**W**E

於蒐 即盡 (9)

西、全部及門を 第十五條 民政艦は左の事項を管 第十五條 民政艦は左の事項を管 第十五條 民政艦は左の事項を管

な青

0

人はのはないさいふこさを知つたのが でし、なぜか解らない髪心が感じてあった。自分 にも、なぜか解らない髪心が感じたられるのだった。 一般にあたこさがあるかさ、歌 くのですか?今、現にゐるのです とのですか?今、現にゐるのです て、彼女はつけ足す外はなかつたわからなくなつた――途方に暮れ 方と、御一総にいらもつたことが からなくなつた――途方に暮れさつきは、何と答へたらいいか 義文は、白葡萄酒のグラスた、 んれ――その人が、ざんなに関し、弱つたらしい人には感じま 訊れなが 奇怪なる樹 神の如く弱し 田馬園の沢雨… 類 やりと氣味悪い 勝身上噺 (1) 心中お米幸助・(1) 心中な米幸助・(1) 心中な光幸加・(1) 心中な光神加・(1) 心神加・(1) 心神加 その山女にも戀があった の悲劇 (邦枝完二 下村千 三升家小

# 構問題解決案 警務部の構成に文官を任用

翰長、法制局長官作成

では、 大日河田輸送の承鑑が豊富ので、 九日河田輸送の承鑑が豊富ので、 大田河田輸送の承鑑が豊富ので、 一大田では、 一本では、 一本で

課長歸任

(東)に織行するが鉄道部の事業費の育定に移り午前中は終つた、午

常年の狂躍は何を誘起する。 大戦を誘起した、今同じセルビア 大戦を誘起した、今同じセルビア

て、ふさ、さつきの顔を見たがして、ふさ、さつきの顔を見たがして、なっまの顔を見たがしています。

、きつきの顔を見た。そ

もつさ幸福だらうと思いはじめさた方が、病人の順にゐるよりも、

順に第一應接室にて

機構問題の新緩和難は女官次長機構問題の新緩和難は女官次長

米記者関も英産業関も口を揃へ

世界を握き配す悪質の兇笑、相の

行政事務局、點滿專務局、關東州· 行政事務局、點滿專務局、關東州·

關係當局に內示

師ち 要するに以上の各案の中、第一案 翰長次官協議

菱刈關東長官に 重ねて報告督促 現地の實情に關し 「東京九日登回通」在滿機構吹革 を整度せざるも何等かの反響線和 を整度せざるも何等かの反響線和 を整度せざるも何等かの反響線和 を整度せざるも何等かの反響線和 を変するここに意見一致した が解視までにはなほ様態の時日を 要するものさ見られるので、野上 選生以来機能であるとならて九日午後五時 であれたき旨を述べたが、更に順 であれたき旨を述べたが、更に順

かさが かさが かさが がでするたい かさが がでするたい かさが がでするたい がでするたい でするでするたい でするでするでするたい でするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするでするです。 でするでするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするでするです。 でするでするでするでするでするです。 でするでするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするでするです。 でするでするでするでするでするです。 でするでするでするでするでするでするです。 でするでするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするでするです。 でするでするでするでするでするです。 でするでするでするでするでするです。 でするでするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするですでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするですです。 でするでするでするですです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするですです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするでするです。 でするでするですです。 でするでするですでするですです。 でするでするでするですですです。 でするでするでするです。 でするでするですです。 でするでするで

中央は認識不足 水谷文書課長歸任談

東京における懐黙報

七時二十分大連港外着鎌定

中德二氏(關東國樹工課長) 信市氏(關東應外事課長)

お世齢でなくんば幸ひ。

來て賞めて歸つてけなす。

朗らかな心配

は質によい、上等の自動車に乗つ中までのぞいて見る有機「乗心地

の便所は洋式が和式が一定便所の物郵便車に至るまで監検「三等車

キャメラに流線整機関車の破容をキャメラに流線整機関車の破容を

あす新京へ

あじあ

米國記者圏の一行

大連迄試乘

**夫は何處に** 十日午前九

**乘心地は上々吉ご總裁の折紙** 

お歴々。あじあ、試乘

のよいもの同士ならば差向ひが出 ば八田鄙標数は三百六十度興味の ば八田鄙標数は三百六十度興味の

都新京市民にデビュウイる事でな 號は飲々十一日午後二時十分新京 歌は歌を大十一日午後二時十分新京

力軍快勝

十一對〇で

臨時變更 北鐵ダイ

徹底的活動開始

調整装置には感服して「自分の家

旧轉式の<br />
座席に

(可認物便郵種三第)

| 一大変 | 一大

競き性紙に取り製性版で質問の矢 機裁は「おどあ」の時間有市島著 機裁は「おどあ」の時間有市島著

が乗つた時は背中合せで妙なもの

歌迎聴労の意味で大連まで歓乗せ るアメリカ語都歐一行二十三名を るアメリカ語都歐一行二十三名を

ド・シリーズ決勝の第七回戦にカ

新京九日寮國通」皇帝陛下には三日より三日間に取り大地な中三日より三日間に取り大地な中三日より三日間に取り大地な中

いなるれ」と飛んださころまで

た放ち展望

一生子車から順次に手術一備に一同感版と滿足と最後に大連のち魔室

任會終事近臟鶴堂氏の來連を機ど日本刀劍界の權威者、祝海刀劍保

禍日本

の友に

寄せる戴天仇氏の情誼

無事を祈つて三日間の斷食

寫經十數册を送附

並びに独澤刀剣會大連支部後援

本社三階の講堂に名刀集る

+100全滿刀劍大會

日

滯連日程 看列車にて 水連するが、

球界引退を表明

二十一ヶ年に本塁打七百本

八日外務省に申込んで来た、日本の古典能歌舞伎の野米線介さいふの古典能歌舞伎の野米線介さいふの古典能歌舞伎の野米線介さいふ

最大級の援助な営ます、関係方

アデト

プ・ルースは八日メーザヤーリー グ引送の決意を表明し次の如く述

度からメーデャーリーグな引退のための時年度契約に調印出來なければ明年を契約の話はないがも

ルースは球界二十一ケ年の総様で ・この間七百本の本盛打を出した本 ・この間七百本の本盛打を出した本 たものであるから行くと云つた 明なので心配の絵り泣き込んで來 たものであるから行くと云つた

千圓を寄附 石田榮造氏

される。 連載兵分除に撤壊されたニセ軍人 連載兵分除に撤壊されたニセ軍人 既報の大

明した、なぼ取調べ一段落したのが本名は青森線生れ鑑賞豊三さ鬼

株病・胃腸病・神經痛 特所「灸貼探索器」完備 特所「灸貼探索器」完備 特所「灸貼探索器」完備

とてるる由で今度の興行が成功としているのはで今度の興行が成功としている。 こは特に日系市民も入り彼地の日 では特に日系市民も入り彼地の日

天気予製・

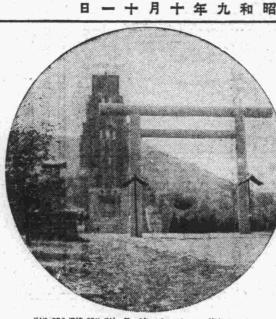
湘瀬谷瀬一時 一時五五分

大連市民より多大の闘心を握はれ、殿出席の下に本姿監督を開催の変称が昨九日順く送附され来 機能に回答をなて客で体部の大連 時、十三日午前九時三十分養型通列車所の資料が昨九日順く送附され来 機能に回答をなて客で体部の大連 時)に午前九時三十分養型通列車所の資料が昨九日順く送附され来 機能に回答をなて客で体部の大連 り、十三日午前八時三十分養型通列車所の資料が昨九日順く送附され来 機能に回答をなて客で体部の大連 り、十三日午前八時三十分養型通列車所の資料が昨九日順く送附され来 機能に回答をなて客で体部の大連 り、十三日午前八時三十分養型通列車所の資料が昨九日順く送附され来 機能に回答をなて客で体部の大連 や十一時五十分(ハルビン着午後四年)に乗車させる事となり、第一時五十分(ハルビン着午後四年)に乗車をは、大連市民より多大の闘心を握は、一、大連単位置遠に放って、第一時五十分(ハルビン着午後四年)に乗車をは、第一時五十分(ハルビン着午後四年)に乗車をは、第一時五十分(ハルビン着午後四年)に乗車をは、第一時五十分(ハルビン着午後四年)に乗車をは、第一時五十分(ハルビン着午後四年)に乗車をは、第一時五十分(ハルビン着午後四年)に乗車をは、第一時五十分(ハルビン着午後四年)に乗車をは、第一時五十分(ハルビン着午後四年)に乗車をは、第一時五十分(ハルビン着)に乗車をは、第一時五十分(ハルビン着)に乗車をは、第一時五十分(ハルビン着)に乗車をは、第一時五十分(ハルビン着)に乗車をは、第一時五十分(ハルビン着)に乗車をは、第一時五十分(ハルビン着)に乗車をは、第一時五十分(ハルビン着)に乗車をは、1000年)に乗車をは、1000年)に乗車をは、1000年)に乗車をは、1000年)に乗車をは、1000年)に乗車をは、1000年)に乗車をは、1000年)に乗車をは、1000年)に乗車をは、1000年)に乗車をは、1000年)に乗車をは、1000年)に乗車をは、1000年)に乗車をは、1000年)に乗車をは、1000年)に対しては、1000年)に対しては、1000年)に対しては、1000年)に対しては、1000年)に対しては、1000年)に対しに対して、1000年)に対しては、1000年)に対しては、1000年)に対しては、1000年)に対しは、1000年)に対しては、1000年)に対しは、1000年)に対しは、1000年)に対しは、1000年)に対しは対 長齢に響称、緊急機本部を設け様子日養國通』在吉日浦谷警察機関では滿洲國皇帝領巡発の前 

お好みの生地を是非今の中に き如何かと存じます。 大の品も澤山御座います。『これは……』と思はる\品はどうして 大の品も澤山御座います。『これは……』と思はる\品はどうして 世界に於ける流行の第一級品、嶄新優秀東洋に於ては弊店のみ輸 世界に於ける流行の第一級品、嶄新優秀東洋に於ては弊店のみ輸 弊店は洋服の生地のみもお賣りします

10 アストガンでいることのころにはいい





数計論とこの程は、完成の運びに至り抵告神保存館其他監察方面に 数を終た上で直に吹修工事に着手する運びさなる機様であるがその 数を終た上で直に吹修工事に着手する運びさなる機様であるがその は変数の大機は左の通りである(寫真は大連忠環塔) 月の決覧の過に於てそれに關する意見書が提出された、その結果市見の東望であつたが市會でもこの市民の要望に鑑み去る八 社會課では開來其餘的に既修計畫家を調査作成中であつたが、其の

断然多い一

四萬代

第一回以本三彩までの監査書献左一、六、七、九さいふ数字である、 なま 職祭の末字で未だ出てゐない教は

福民獎券第一回以來の

大口當籤番號調べ

"忠臣藏"上演

劇場

外務省へ考證品依賴

英國視察團

| 数宗十日登岡通 | 第七回殿民塾 | 143 所話題に上つてゐるが、試み | 第5 中代電店共発す所幾何もなき いふこさは各人各樣の思ひ思ひで | 25 になる | 25 になる | 25 になる | 26 になる

日來運後直に滿緞總裁招宴

藤科長、民政部谷科長、吳順官 帝木鷹託、大使館鶴見(又は桝 帝、南記官、関東職御厨事務官 が同行する筈、又一行の在連甲日

關係各方面では十日午後二時よりなほ民政器、市役所、滿鐵その他

に意見の一致を見た模様で事務監 る筈である 大部分は両有鑑道より補充するが、北級交渉成立後は暫定的に満一、北級大手名の缺損に對しては、清級よりその一部を補充するが、大部分は両有鑑道より補充するが、大部分は両有鑑道より補充するが、 東京特電十日盤』北鑑突歌成立 「何處に居るでせうかぞこ若い歌君 の曉は同鑑譜の幹部級職節約一干 が泣き込んで來た、事情を降くるの曉は同鑑譜の幹部級職節約一干 が泣き込んで來た、事情を降くるの曉は同鑑譜の幹部級職節約一干 が泣き込んで來た、事情を降くる 來連し十月一日に夫岡田が駿山に 大連驛段

を掘め至滿全地の愛刀家より出記を掘め至滿合地の愛刀家より出記

院書堂において至滿刀剣大

大部國鐵で補充 部は満鐵で 北鐵七千名の缺員を

方面助成會に

風か、又春日町方廊委航游合周市 の為め方廊脈成基金さして金一千 の為め方廊脈成基金さして金一千

九月十七日饒河縣城よりハルビン 慰靈祭を執行 通] 去る 日 麥 國

故中西氏追悼會

愈よ都市計畫委員會

進展せん

2轉問題

使用簡單、價格低廉 暖まり 要石炭で廢物で煙も出す 熱高く焚付けて、

直ぐ 現・粉炭何れでも焚ける 殻の溜る悪い石炭でも焚ける 煙を始め爐内の可燃物全部 石炭少なくも灼熱裝置によ り發熱大なり 部分品の取替で命數の倍

洋易

本器の特色

行 洋 記 正館 易質滿日 會商品需軍洲滿 正日

り通田代千天奉

足先より全身萬遍なく暖まる故氣分悪くせず

し麃立た以故室内を清潔に保つ事を得

衞 /悪ガス不漏故に此を吸入して人體に害を及ぼす事な 洲 滿店理代

複方 東ルス球を

横州代理店大連市製練質四丁目二四 大黒尾類店権話九八十四番 をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方へ あらゆる服薬療法も効なき方最後に一度本劑

**半度で** む

治淋剤中の明星

電話 五イ四シ 六ロセナ 五イセナか

連

勝馬投票券(單勝式) 金州秋季競馬大 金州南山西麓 世帯 金一圓 (雨 天 順 延) 金五圓

十月描

乃味噌

屋 (西廣場近) 大連伊勢町

禮浦軍は確實の一河

キュービー

マヨネーズ

婚

送還問題で

(=)

廣場を平らか

参道の幅<br />
を<br />
擴張

照明装置の完備、

植樹なざ

受けて間険しなしてゐる家であるいふ老人が管理してゐるものでそれな甲村こうまきんが一手に借りれなりのでそ

陳列

元帥遺墨、遺品百點、寫眞

約二百點

南京政府から

大連市浪速町幾久屋(紫)響

前九時より午後九時年まで)

米記者團の

十二名赴平

大連 忠靈塔下の改修

態の後、午前十時四十分餐直通別

がら北平に向つたがカネリ

へ繋び治安も維持されて 原想な裏切り何の町な見 の対するへて居な事

居り恰もアメリカな旅行して居 るやうに感じた、殊に讐宮な変 添な有する満洲國の特楽の養展 た希望して止まない

が列記すれば左の通り興味の三窓までの大口雷

THE STATE

連續街京権・電コニコニス別根フィン専門

不意の御來客に

毎日のお食膳に

日

個ある

二個、二萬代一個、一

を視察中であつたアメリカ記者 風寒天電話】新京、ハルビン各地

氏以下十二名は

日

を響した、洗練内容は送還支那人等が日本内地にあつて公共の治安。 をするさころによつて送還したものださ指摘してゐるが果してそののださ指摘してゐるが果してそののださ指摘してゐるが果してそののださ指摘してゐるが果してそのの送還原止た我の最後に送還にかがあって日本婦人を婆りからながある事件を挙げ合いて近れて後頭にないて決める。

二日まで日延

ち 立ち寄つた。 いの呼はで、潜水の丘や、花頭 山の縁々に抱かれて、そこは、京 の町を見下ろした響かな盆地にな つてるた。

唯知ら

数年来研究の結晶のマンモ

新型炊事兼

用の

3

て、念情寒悠の数素をしきりと説かりの、ひよんな影影があらはれかりの、ひよんな影師があらはれて、念情、年四十ば

は 五條の振や、又、四方の遊を遠ら さも思はないで、そろくして、集 まつてくる往来に、二人は、鍵を

響者に動いて配的と描きつづけて リーであるが比な光波の戦は根密

は「野獣人タ

お美代、おたきの二人に動にる観がさ、

各館が単新戦を演じてゐると傳へ

ツつり右門に似たヘンな男さして大郎の異った鉄梯さであらう「む

して、名門のお子はなし で観かせねこさが、今の時

成程

たいへんな人群

室へ、ひし~と、繋まつて行くしてか、継多な階級が、一色になった。

「御上遊だ。われらにも、及ばぬ「和歌も、お振りない」 て、名門に出て、梁堂の座主さなくのうたふのさ建って、あゝし「総し、俗衆の中に生活てゐる香 おってさらすやうな聖が出てくれる教ってさらすやうな聖が出てくれる教ってさらすやうな聖が出てくれる教ってさられる神社の神土さは、職になるないのでは、 お師は、待たされてゐた早の然が出師は、待たされてゐた早の然が

映

重

と演藝

も、院法してゐるさいふ味は降き、になるのであらう」 「おしのびで、御門な、お出まし

かったが、二人は、栗田口の僧正でした。まれてもいゝこいふらいない。ないないないない。これをいいれるのでもない。これないかれるのでもない。これないかれるのでもない。これないかれるのでもない。これないかれるのでもない。これないかれるのでもない。これないかれるのでもない。これないかれるのでもない。これないかれるのでもない。 

を野道を、曲がつ

愈々沿線に上映 の柱』

「七簣の柱」鴻門か能される順大を滿各地 旅順の第一夜は超滿員 東京歌劇座 今日から大劇で

居ちれる。武宗憲の行跡、政治の「世間のこさも、覧によう知つて

うでせうかし

川畑文子

れてゐるだけ

大江プロの「肥米紅」に出演を突れてるたジャン・シンガー川 地変をれてるたジャン・シンガー川 地変するので入江プロへは出演を突まれるので入江プロへは出演を突まれるので入江プロへは出演を突まれる。

共滅さなる陸崎

煙は靡び 映第二回作品

死に求めてゐるやうな離つきに見 をいっの息づきな――干較ひきつた でなってるはさ、必った ジOT t

(15)

てゐた。 すり切れた草履に、埃を立て、

當十日北五日間

御用命電四五六六

七六三五

満洲十

□ 遼原百貨店支那**及** 

4

大連イワキ町

料理

三十錢

休用

男女を不問年齢二十五歳以上四十五歳迄の 本人履歴書持参の事 本人履歴書持参の事

學生大募集至十 日本生命 出張所

名限)

創立九周年記念特典あり

用足袋剪 公認 滿洲自 人 信濃町市場電四四三 商車 地三經路四四 動車學校 本洋行

小店員

募

幾

開店日·皆

な揃

シャ

日二日

間開店記念きく

祭を開催致します是非々

K

御來店を

関数域量又小容量 九百九拾 、個数域量又小容量 九百九拾 、個数域量又小容量 九百九拾 、相相,名和万 、五二三斤 格 式萬七千四百四 あす

服夕

学人・修繕無料サービス附等人後人人屋ン 一割引

ンス谷類二割引 **卜**(大特價) \*

元帥記念展覽會

三九〇

物(草地装) 二割引二百足限り皮(各種) 一割引 四百枚限 6 一割引へ先着二百反限りン 五十枚限り

四百枚限り

〇 ジャズバンド開演大連劇場出演東京飲劇座部員 午後二時より

ンド開演

午後七時·八時二回

0

0

きく祭 就花品評即賣大會開催 點の品評大陳列會の開催 上非御淸覽の程・・・ 是非御淸覽の程・・・

Enemenanan enemenan enemenañ (2) lacktriangledown錢十 市川正二郎川編江郎

日本人はこ、にあり、一年本ストの下に製作せる國家的映畫の精力上氏の悲壯をのものを以て日活がオールスを発出して内外人九名を死地より救つた義人村上氏の悲壯をのものを以て日活がオールスを表別である。

生の殉職・そ誰も あ 吉岡先

井染四郎主

田神宇瀬吉 川戸 常 萬 太 太 太 太 本 光 光 郎 雄 演共

演共

お笑ひ猿 かっ に合戦

K

置装管發ンータスエウー界世 S

替 大 連 四 五 二 六 の LTTA

製造販賣元 大連市對馬町十一番地



日 生事の陰間に貼けて来たやうな はつた牌さんや、観へ帯を報せて ある物質やぶ人や、観へ帯を報せて ある物質やぶ人。――又や、反感 しゅって終れ、んである他派

のな実験、南中央、小泉常盤の 佐、髪映験、南中央、小泉常盤の たい、と映験、南中央、小泉常盤の は、といいではつたが▲中野日

滿 鐵 滿 諸 當 納 納 納 納 納 會 和 刷 刷 局 社

御用品

昭

和

満蒙ス

辻山洋行新聞部割 周7.05

在證券ニ付キ前記申立人ョリ公示 を出力を提出テクランスルニョリ共所 を記言法院ニ権利テ届出テロリ人の を提出テクランスルニョリ共所 を提出テクターニョリ共所 を記述のできるが、 と記述のできるが、 といいできるが、 といいでもなが、 といいできるが、 といいでもなが、 といいでもなが、

使ふ程眞價が現はれるマンコ改良附屬品付で便利で經濟なマン使用法は至極簡單なマンエ

ŧ

壁たる第七號議案は日滿ブロック - 東リ聯かれ委員に於いて世下修正 真り開かれ委員に於いて世下修正 真り開かれ委員に於いて世下修正

を閉塞すること

まれげオイルセール重油の八〇%

日本の燃料鉄策に管奥すべく期待

に此ら出郷り期が運く十一月に入 孤店子の各地でりった出郷り期に難ら特に受 てゐる、既に配置がみの受診縣はを整へる事さなつたが國線に批線 盤、京崎線下九蜜、吉林、樺皮脈を整へる事さなつたが國線に批線 盤、京崎線下九蜜、吉林、樺皮脈を整へる事さなつたが國線に批線 盤、京崎線下九蜜、吉林、樺皮脈を整へる事さなつたが國線に批線 盤、京崎線下九蜜、吉林、樺皮脈を整っている事が、山城線、海龍紫、大路に配置がみの受診縣は、大路に配置があることになっている。

大連銭銭市場では十一日製質の十八万百個の譲渡金さなつた

- クス、木炭、豆 - クス、木炭、豆 - 火縄、亜鉛引平内、豚肉、鶏肉

満洲石炭界の異分子

が除きた験の神経験さして探院の を以つて官機合嫌の北票深機会 元を以つて官機合嫌の北票深機会

**油水** 編 第

行されたが深水散粉头の他院浴者 炭爐火入式は十日午後三時より爨 大大式は十日午後三時より爨

滿化火入式

北票炭礦の將來

片倉組は如何にするか

特

派

員

る、同炭癜の株式過平数は個人の洲國宗楽部に戀収されたものであいました。

野抗して盛ん

聚島東六六· 一様式店 熊災・電量 元

奉天、安東方面の架が観察に赴い 電話戦務増田裁男氏は九日愛燃口 電話戦務増田義男氏は九日愛燃口

あるため日本財閥片倉組が

日出戦者悪丸にて内地へ赴くさ

◆…セルピヤの

サラエボでオ

歌の各語彩に野する懐緻を見れていて附託された第一般第七號歌大號歌八 いて附託された第一般第七號歌八 三試案を修正

館に請願かあつた

缺點除去の新發明

**満鐵計畫部の手で近く工業化** 

總局線各受寄驛に

檢査員を配置

錢鈔市場增證

總局の特産出廻對策

日

全滿商議

繼續委員會

毛織物關稅の

割引下請願

大阪羅紗組合ら

四、関四地方大風水害に對する義内の一段の對策

戦高、監地高、東京の一般である。 ・ 銀藤、東京の一般である。 ・ 銀球が光物美八分三醇、社育健康 大礼前日より一個方の湿臓を強い 入礼前日より一個方の湿臓を強い 大心前日より一個方の湿臓を強い 大心前日より一個方の湿臓を強い を変し、社育健康 を変し、 を変し、 ・ こことで、 こことで、 ことで、 こことで、 こことで、 ことで、 ことで、

大作氏に落着いたものである

※着いたものである に塞し ボスアンセルスの

を可決

蘭印參議會

、 企満都市鎌型投票の件 、 企満機構問題に對する金融組 、 企満機構問題に對する金融組

大連終鈔市場の鈔票は十日前場上

前理事の選供させに再び論議された るに発ったが緩進その他各方面に 人能一元化が緩進その他各方面に 方面のみた分離するのは時に炭礦 が緩進される時に炭礦 が緩進をの他を方面に が緩進される時に炭礦 が

五三七題、天津四

・ 棉花は 単橋一、網系体人八六週中、網系は八八六週中

(十 日) (十 日) (十 日) (十 日) (十 日) (1 日

大阪綿糸 一月 11102 11145 11月 11042 11045 月 11041 11045

共に續騰

市場電報

愈よ新穀出廻期

第京その他各都市理事十七名で に在浦 煙構吹 草間腔で 全浦組合版 た代表して上京した近藤理事 さ外 五氏の上京經過報告めつて後各地

の他を視察した

繁忙
どなつた
鐵道輸送

ものさ期待で

## 炭礦會社理事長 河本滿鐵理事

見た、主要は物倫人 して漫野セメント会 して漫野セメント会 で、監帖一〇

東京株式

元号 渡10連日

150逆1

神戸期米 ・ 限 元会 元会 ・ 限 元会 元会 ・ 12会 元会 ・ 12会 元会

代代 ) 日 年 年 歩

渡10道

横濱生糸 門月 第400 第400 十1月 第400 第400 十1月 第400 第400 十1月 第400 第400 二 月 第400 第400

大阪期米

就任までの

大貨物の相對的減少さ月末以來金

ポレ六三〇〇頭動係二五〇題に塗でドイツよりの金物に依然優勢を がたいて八原 地において八原 を大きを大きを である大きのである。 はいて八原

四分九厘の騰貴

前年同月に比し

다. 설립 소리 (전) (건 설립 소리 (전) (건 설립 전) (건 건 소 (건) (건) 即住滅) 即生滅) 野生流月 增減 れば左の アペ 七五三一士十県 ロゴー月月月月月月初 棉 ラル印

産 況(十月)

大豆昻騰 中野 (1 回り) ネール (1 回り) かか (1 回り) ネール (1 回り) かか (1 回り) かか

□ けさ大豆は北満峰雨 あり二銭乃至 六 銭 高 さ昇騰 あり二銭乃至 六 銭 高 さ昇騰 では華商を除き質に三井十二

今朝の定期に大豆(北海降雨あり て新規實警戒氣味で昂騰を辿り、 豆粕は邦爾賈に强調、豆油は大豆 高を眺め强調を告げ、高粱は奥地 筋の賈連に昂騰を呈した ◆定期前場(組建)

大連九月中卸賣物價指數

會式を開催創立經過報告後午後六

本株 福本公司 一本来学治町で、電田ので

に比した。

**鼻** 競造製築 
東の 
配的能効

綿糸布軟弱線・香間事とデリ 品(

三八一〇枚三二〇枚 文店 電 長三六六 番 一 英店 四平街南三條通九 中代表長五四九番

來高(九 日) ) 渡10逆言至無

**泌尿器病** 生殖器障碍

堀内歯科 西広場中央舘

(可認物便郵種三第) 滿州内に於ける炭礦新制を目的さ

でが専明した、新院職会社は第一選話的総勢的被認力を有せざるこ 容を見れば豫期せられたる如き 組織された炭崎宮社の

力を持つた発道機能院職権職會れるものか、撃して完全なを総職の管が如何なる度合にまで及ぼさ して、其の統制の範圍、統制 のか、我々は是を興 したに過ぎなかった

深い原因があった、最初は片倉

一子六百萬風な以て新賀社な組織と た、八郎側の資本を担てて見るで線でも自然で た、八郎側の直接支配を受けなり、炭酸電影。 を動性の直接支配を受けなり、炭酸電影。 を動性の直接支配を受けなり、炭酸電影。 を動性の直接支配を受けなり、炭酸電影。 を動性の直接支配を受けなり、炭酸電影。 を動性の直接支配を受けなり、炭酸電影。 を動いて注目せざるなは、熱浄綻行 を動いて注目せざるなは、熱浄綻行 を動いて注目できるが、炭酸電影。 を動いて注目できるが、炭酸電影。 を動いて注目できるが、炭酸電影。 を動いて注目できるが、炭酸電影。 を動いて注目できるが、炭酸電影。 を動いて注目できるが、火酸酸電影。 を動いて注目できるが、大きには、 を動いた。 をした。 をした (事) へられたが、しかし炭 職股け有限公司さして更生した 萬株金銭搬送)の日浦合鵝北票院 の日浦合鵝北票院

所有株で是が営業部の採株さらて路局より引機いに現率山鐵路局の総資本金半四郷の百萬圓は京率銀

5過半敷の百五十萬圓は片倉組の ななつてゐる、然と係 洲炭礦會社に出資の

○定期晚合高(从 日) ○定期晚合高(从 日) 前日對比較合印減 六豆 三七三四車 二三車 高架 一〇七五車 二三車 一〇七五車 二三車 一〇十五車 二三車 一九千枚 一九千枚 豆粕生産高(十日)

海外銀塊高で

北濱定期の前場寄に大株五十銭高、大新一圓七十銭高、東京短期の新東は一圓七十銭高、東京短期の新東は一圓七十銭高、東京短期の新東は一圓七十銭高、東京短期の新東は一圓七十銭高、東京短期の新東は一個十銭高、前村十銭高、東京短期の前場寄に大株五十銭高、

他株保合

株 内地主力株は前日後 京東、日産共一園七十銭高に寄 東、日産共一園七十銭高に寄 東、日産共一園七十銭高に寄 東、日産共一園七十銭高に寄 東、日産共一園七十銭高に寄 東、日産共一園七十銭高に寄 で昨年同期の出超一千六百萬 園に比較すると半減の形だへ たので引換引援人だらといる 上旬貿易は八百餘萬園の上野で で昨年同期の出超一千六百萬 園に比較すると半減の形だる に申・1810年 18750 10825 一時 18750 10825 上市時 1875

等 等

大 | 皇帝 | 引

道面明十一日午後三時より接津町大聖寺に於て告別式相響十日死去致候間此段謹告仕候十日死去致候間此段謹告仕候 

池田小兒科鸭醫院

金票現物

艺 114,10

罗

110,110

艺

M\_1100

奥地相場

科

入院隨時

X線完備

<sup>医学博士</sup> 监谷 創榮 西公園町春日小学校前

**血壓及婦人內科** 肋膜及慢性諸病

・夛少に拘らす御用命願上ます ◆ 伊勢町栗局 す直に御用か達します戦争部を御利用願びま で重要大へ小で目長雲には弊局製風の樂特製 

蒸餾水は毎日採餾シて居ます 電話 店濃町 六八二〇番

**筑後屋**質后

大地河域町豊三〇一五・八大八へ 100 -1

大連速東ホテル横

洋服類驚勢

P

井上醫院 \*\* 大連浪速館 | 丁目

思ひ切り

| 公園型 | 天型 | | | | | | | | | | | |

東京曲科医学士 堀内 衆 電話22990番 際し郷國務總理大臣は左の二十日登園通』新省公署官制

を の 政治機関さらて其 高の 政治機関さらて其

窮變通久

の功を

本な促進するにあり 北古人の「窮すれば變じ變すれ は通じ、通ずれば免じ」と訓せ を精風域は其範園殊に過大にし で地方行政に障礙なきにあらず る嫌いあり、比欠す る嫌いあり、比欠す

本・天省(省公署所在地率天市)率 不天省(省公署所在地率天市)率 下市、建協、第中、本溪、推服 下市、建協、海滨、两盟、到田、观山、废深、清源、西豐、昌圖、观街 東京、清源、西豐、昌圖、黎街 東京、清源、西豐、昌圖、黎街 東京、清源、西豐、西安及び東江の各 柳河、東豐、西安及び東江の各

陽原、方正、羅北及び綏濱の各種道。同江、宮錦、樺川、通河、宮錦、樺川、通河、遠河、宮錦、樺川、通河、西山、綾河、

(で) (省公署所在地黒河) 漢河 (名公署所在地黒河) 漢河

地方長官會議

臨時議會前に開催

安国通」後藤内様は現 れ以前に行はれる像定の地方長音のため地方最音楽器を 古典脈が風水響で不能さなつたのでありた。 古典脈が風水響で不能さなつたので

| 東京十日登画通』(大麻省登表)

上旬對外貿易

收むべきを望む

敝民政部大臣聲明

署首制公布に際し左の如き配明書

でき情勢にあるは甚ら

機能運用の敏活と

地方行政發展を望む

名稱一

區域

ものなり がすや蒸々日に上り築變通久の めずや蒸々日に上り築變通久の がする

【安東特電十日發】機構問題で約

(ま) (現力ナダ公使) に護り同時を地を求める意強くまた馬圏の人を動しあり楽獣を嗣子家正氏を助きまりを戦を嗣子家正氏

ここな決意しこの智能近者にこのないであることを決意しこの智能近者に

護り 迷界を陰速し早くも七十の坂中年貴族院議長の格子を近衛公に

德川家達公 隱居を決意

▲小島誠氏(朝鮮銀行監査役)

亜に省公

者の位置

課長に感謝電

八田

實現を見るだらうさ

滿鐵重役會議

たち、その又下に

新省公署官制公布に際し

鄭國務總理大臣聲明

名稱、區域及び省公署の位置は左尾新京電話』十日繋表された省の

汪精、和龍、華春及び安闘の各間島省(省公署所在地延吉)延吉

により九日午後五時四十分間田首。池田、武懿三氏は穀郡館の明合せ池田、武懿三氏は穀郡館の明合せ

だ遺憾である、首相は宜しく慎 ・ 対対に活きものである、皆て官 ・ 政治は活きものである、皆て官 ・ 政治は活きものである、皆て官 ・ 政治は活きものである、皆て官 ・ の憲兵司令官警務部長兼任案も ・ 者へ直しては如何 ・ 者へ直しては如何

九日午後四時五十分巡安一路時任 たが車中語る たが車中語る ってぬたやうに總齢職するといがをれば ない、臨時鑑會には政府で機構 ない、臨時鑑會には政府で機構 ない、臨時鑑會には政府で機構

現地な影響するさ同時に不祥事のあるがその他の蓄處方法について

東京九日餐園通』九日午後五時 「東京九日餐園通』九日午後五時 「東京九日餐園通」九日午後五時 「東京九日餐園通」九日午後五時 「東京九日餐園通」九日午後五時

一脚せる成業を開係各官の間で作成することを申合せ同七時三十分談

結束あるのみ

申村財務局長談

满

務部に文官次長

まる八月被領以來依滿機條問題並 士を八月和領以來依滿機條問題並 士を入月被領以來依滿機條問題並

閣議後紛糾せる

軍部の意向を

子郵便局長

屯郵便局長

契約金額に對する利息よりも安い。

は種類に依て異るが、總體から見れば

扱ならば月掛でも加入出來る。保險料 保險料は年掛でも、半年掛でも、團体 二、買入は容易

補熊岳城郵便局長

疃郵便局長

郵便局長

り空路降連したが往訪の遊信局職員多數の出迎裡

根本方針を變へぬ便法ごして

最も有力視さる

初志を貫徹

安東經由歸任

拓務首腦

ごうか聞いて ゐない 恋に 事任 拓相 を置く

善處方法

成案作成を申合す

Ħ

すべく苦慮してゐるが懸務部に交「二課設は交信さするここに既に決」 つ増えても減つても差支ない方針を強調せずに何等が既抵た識」に警務の四課または三課設または 後の研究問題だ、課の一つや二 気は官の警務部段兼យの機本 も有力に考慮されるに至つた、四 な官の欠長を置くかごうかは今 東京特電九日整 跳舟省勝部は一管の次長または課長を置く案が最一定せる事項である。右に就て林陵

幸役

兼任案を撤囘せよ

民政黨三代表、岡田首相に說く

を圓滿に運用せねばならぬ」との意見出て結局標準の振騰道り關係常属で圓溝條視を離るやう餐處することになったながその細目と運用に於て十分妥協し得るやう官制の制定をなすと共に關係當局に於て之である」と述べたので關係より極々質問や意見觀出と各際線とも「憲兵司令官の警務部長兼任は今更變更出來が根よりも現地の情況を報告したが、陸相は「陸軍當局に達した情報に據れば左程惡化してゐない模様財性も現地の情況を執続に報告し、之れが默策に就いて陸軍、外称、招發關係關問で歡究中であると述べて認解を求めた、次で陸様、財母便に反對した、次で際田外根も加はり線論したが、解決策を得るに至らず、引鞭・敵論に移り機理は八田、韓勤國職長より際は强硬に反對した、次で際田外根も加はり線論したが、解決策を得るに至らず、引鞭・敵論に移り機理は八田、韓勤國職職長より線は强硬に反對した、文で際田外根も加はり線論したが、解決策を得るに至らず、引鞭・敵論に移り機理は八田、韓勤國職職長より線と明確に、反對した、文で際田外根も加はり線論したが、解決策を得るに至らず、引鞭・敵論に移り機理は八田、韓勤國職職長より線と、司令官の警務部長兼任を變更することになる。

なほ際頭には安東署幹部の出出へ

範圍入

閣議の後林陸相語る

遞信局近藤經

理課長歸任

こさか解らない、我々は飽くまで初志の貫徹を期するのだ

既定根

本方針の

任關東廳警部補

開東廳辭令(九日)

第一回保險料を拂へば即時に契約金額

一、資産を得る最捷徑

だけの資産が確實に保證せられる。

地香一十三町間公東市進大 社 報 日 洲 端 前式 所行費 〇六連大替振・號五三一勝書科 五ノ六医座網區機京 道 新 田 梅 區 北 出 五月丁一町 高達 地 香 七 町 官 住 京東 | 支 | 支 | 対 | 対 | 対 | 対 | 対 | 対 |

内田洋行 大連·奉天·新京 東へ日東海舎先印京社

自ら進

んで

●・眼もささ日もさに飛針のない愛職を見せてゐる鑑數のない愛職を見せてゐる鑑數のない。高文バスのチャキ/~で酸、高文バスのチャキ/~で 驛長志 伊藤折藏氏

り織っ が表ってある、同郷はみな課長 が続いたのかればなられて が表して がまして がなりで がまして がも がも がも は がも がも は が は が は が は が は が は は が は が は が は が は が は

關係當局間で圓滿に

解決を圖るべく善處

九日の閣議で申合せ

するものさ信じてゐる、又來年れが、吾々の主張は必らず實徹 以上の折衝は本省に依頼して來以上の折衝は本省に依頼して來

何時項解決するか未だ不明であい、百歳郵便條約並に営替條約に、百歳郵便條約並に営替條約をいていて申上げるここもないので申上げるここもないので申上げるここもないのでは、日歳の起つて居る最中だから別に

であらうさ思ふ、然しその改正に依めてあらうさ思ふ、然しその改正に依めてある。

紛糾する在滿機構改革問

たがける

ある」 (錦州)

数言を驚破の八節月は震勢、 種擬能で来低早々職員の指導

各方面より集まる書類な

めた、だから騒覚に對しては

ない はならのさ常に言ひきかせて はならのさ常に言ひきかせて は非番であったらばめさい ては一つの能能を持たなけれては一つの能能を持たなけれ

八十岁大連智、変東ホテルに投稿、那親察旅行の途奉天、新京な經で政友會代議士清水銀蔵氏は南北支

合 計 一〇六、四四〇 出 超 八、二七八 尚一月以降累計入超九五、一二

日間旅大雨地の突友さ相語り十日夜大連着、遼東ホテルに投宿

重要品輸出入額

意さして、

生命保険は左の如

き特長を有して居ります。

老後の備に、

萬一の場合の用

どなたにも近いて來ます

人生の秋は

感受する所多大

八日※連の清水代議士語る

織組互相

才當配に有八加は益利

◆…人が三年かゝる處な一 中で仕遂げやうさいふ意氣込 みである、仲脈氏压く「便ば みである、仲脈氏压く「便ば みである、仲脈氏にく「便ば

あればホームに出て職員を暫 を応じてある。。

願

安東代表に 東原部長を安東常祭書で は上京する全浦巡査代表さらて際 原巡査部長を派遣する事さなり、 原巡査部長を派遣する事さなり、 現地警官の言動

社會38用信 險保38利有

### 業入 小麥」、三四二豆類五五四原油及重油二、六六六棉花八、二六二半毛一、九二〇鍍五、四二〇欖械類二、九二八木材一、八〇四 ▲志村悦郎氏(哈爾濱滿藏事務所 ▲染谷保藏氏(條京時報社長)同歸運 〒一リー・ニュース社々長)同年後七時卅分着列車にて來連 一日午後四時二十分發列車二十分發列車 九日午後九時發州車に 植田健太郎

な投資はなく、

配當附の保險ならば拂

込保險料に對し相當の利廻りとなる。

會社の基礎さへ確實ならばこれ程安全

安全有利

在に動し陸棚及び、米田軍務局長から在に動し陸棚及び、米田軍務局長からで、安軍等に騙する根本方針を説明したので野部の意向を大管誤解していた。

原東京九日**養國通** ※関族関語 外六名は九日午後五時陸相官邸に 外六名は九日午後五時陸相官邸に

補鳳凰城郵便局長

橋臺郵便局長

陳情の米岡氏等

信用ある會社の有利な保険は

證になります。 安心ご希望、健康ご幸福の保

東京市京橋區京橋二丁目二番地 千代田生命保險相互會社

大連出張所 大連市西通十七番地

随意に頭

を置いて武官で さいふやうなもの

結び保険料の開始

そんなもの、配否で思惑し、双 るほどの有力な官職でもなく、又 が関するなどの表現に数様す するが如き不満面目しまだしい。 東の椅子を差繰つて「安伽」さ職」 新聞泉州殿の所在地が大連で

九日帰國マルセーユ港に於て原理

動物は小野、概要、大野、ライ製物が無信地である断保上並にる生物が無信地である断保上並にる生物が無信地である断保上並にる生物が無信地である断保上並にる生物が無信地である断保上並にる生

要、像、米からの戦能殺異認五千一 た関係はそれに戦能でも時骸によってが平軸気徴後のਿ線に使って 関係はそれに戦能でも時骸によって

この

人種门

係

東正に概述等とて居たが共産窯の 東正に概述等とて居たが共産窯の 東正に概述等とて属させ衛本一線一

連

大連佐渡町

大連福幸公

大連西田

れて層た、皇帝の暗経が直

哩、人口は終于三百餘萬てふ概監である、配職九周六千百三十四方

戦時の負擔は

いの関各々を

を探探午製館を配したが、艦上海 住藤駐佛並に歐米各國に外根代理 佐藤駐佛並に歐米各國に外根代理 佐藤駐佛並に歐米各國に外根代理 を選問される吉田茂の三大使

帝國海軍は如何なることがあら うさも隔離で決定した對軍縮模 本方針に準康と堂々主張の賞徹 た期するつもりである、不幸に して條約國政府において帝國政 での主張が容れられざる場合と さ

を機能且要望した

この意味の利害は

狀近の國

大阪 東京 ( ) 大大 ( ) 大 ( ) 大大 ( ) 大 (

大百 (大学) 一二百萬弗を填太利の負擔に解決は に加へて配介なのは治療機能が かって大戦前から終えず間呼ば緩 を成然 (大学) を (大学) が (大学) では、 あって大戦前から終えず間呼ば緩 を成とがが (大学) が (大学) では、 あって大戦前から終えず間呼ば緩 を成とがが (大学) が (大学)

にソ層に海すか短 棚駅にが異3万5に 乗る車で 致向機能能導い

的不安を誘起しその発年

寄附者芳名

夕迄の分し

村上氏表彰金

の海上権が掌握し、兼て希

海相三大使を激勵

ル日官邸の午餐會で

の窮迫せる國内事情な、南境へ

たのは周知のこさだ。即ち

關係においては伊太利の分

ての大勢を収攬せんご力め、

の開發。制度の改善に就ても後

自然の躊躇である。この點

外相近時の方針は均勢

向に對して、佛國主蘇聯をが

を國際間の暗闘氣分は**酷似點** 

たやうだが、<br />
國内の種族關係は

には統一の新基礎が樹立さ

カンに稱ぜんさして填塞の

**遂に世界大に大渦紋** 

一十等を合併したる結果、國家

戦後セルビヤ、黒山國、アル **御遺難事件は、更に彼地の不安** はせてゐたが、九日佛國を訪問 に横流する風潮の暗澹たるな思 になざ、野内的にも、列國の 國際不安の農源地であったが

相の伊國訪問あり、更にそ に目覚めた民衆さの軋轢な大な。 薬を背景さずる勢力さ、新瀬運 薬を背景さずる勢力さ、新瀬運 皇帝を狙つて

## 係、宗教關係などから生ずる人 やうだ。唯だ離點は右の民族關 、減退せず、この對立狀態を操縦 蔓延力は容易にその弾脈の前に のであつた。併し共産主義の

(版二第)

状態は、一張一弛の間に絶えず

最近の形勢 兇變と歐洲

說

酸し、自彊の道を調ぜんさず

に伊獨兩首相の會見に續いて

狀況から歸納ずればこの內外氣

## 海員慰安所

がの海なさ

軍需品の被害 約五千萬圓

懸せ 難自

を促する同時に國際都市の

地方に裏門家を派遣して實書を要 地方に裏門家を派遣して實書を要 地方に裏門家を派遣して實書を要

査せし

豆新

非常時の際海眞各自の

要阐述] 關西地方

## 悠々と六發發射 兇變現場目撃者の談

を失つたこさは単にフランスだいささへ言って來てゐる、 議に

大江

集結が開始され

獨裁政治は

杭州へ向ひ、

支那には適せず

蔣氏、支那記者に語る

諸品 不

冴

、高粱は閉々區々保合に引い、豆油は痩もの薄く取り、豆粕は関散乍ら大豆に

・ では、「東京特電十日製」マルセーユ来 整が購えたかと思ふさその時間、 際つた、皇帝は総にははます立上を動きり襲者の談によれば皇帝の御 た犯人は御召自跡車の職家に職乗 外根は右腕の重似にも伝えて立上を動きり襲者の談によれば皇帝の御 た犯人は御召自跡車の職家に職乗 外根は右腕の重似にも伝えて立上を動きり撃者の談によれば皇帝の御 た犯人は御召自跡車の職家に職乗 外根は右腕の重似にも伝えて立上を動きり撃者の談によれば皇帝の御 た犯人は御召自跡車の職家に職乗 外根は右腕の重似にも伝えて立上を表して皇帝を御介指申上げた はます立上を表して、 または、 といれてルッソーを表して、 といれてルッソーを表して、 といれてルッソーを表して、 といれてルッソーを表して、 といれてルッソーを表して、 といれてルッソーを表して、 といれている。 といれて 國內的 の影響甚大 マルセーユ兇變・外務省の觀測

事件はフランス属内に起りフラーであるが、犯人はユーゴースラヴィア人であるが、犯り同時に佛外相も側杖を喰つたのだから佛顔さユーゴースラヴィア人であれば自題を起すこさにあるまいれ人は自随皇帝を轄したのだかる人は自然をはった。 要に新じ外務後は左の如き膨胀を 【東京十日登園通】マルセーユ鬼

い」ここを日本官民に傳へてくれ、で決して東洋珠に日本に對するに、一等かの底意から出たものでなり、大のは全く歐洲的見地からの手紙にも「フランスがソ聯さ

佛大佛館の愁色

ユ佛兩國へ 外相から弔電

南京政府の 擧國内閣論擡頭す 廣東どの對立緩和策 部に

江西に移動 西南派反抗の氣勢

- 氏の悲観に接らた東京職布富士 - 東京十日登博通》佛外様バルッ にのみでなく音樂、文を世界平和のため哀情 地域智楽加のため背原日本中學校生 近代を 1 日人港の事 天丸にて水連 2 一九十六名は教育高橋中佐に引奉されて十日人港の事 天丸にて水連 は 『チチハル十日 愛国通』 来郷中の 事態の説明を受けた前八時飛行機 事態の説明を受けた前八時飛行機 で贈京した 間にましていました。 脚氏其他に撃波を伸縮に大使を訪 でシチスキー、ボークンド公使の が表したである。 でシチスキー、ボークンド公使の はなる形態を表した に半族を据げ巻色に閉ざされた、以下館員一同機然色を失つたが直。 馮司法部大臣 青島日本中學生徒

東十日製」蔣介禄氏は久東十日製」蔣介禄氏は久

支那の如き慶大な領土には不向を形のいて編裁者主護解して居動について編裁者主護解して居動について編裁者主護解して居

川の奪回を試みる事は

大連港は世界的

避いてゐた準頭事務所營業 關埠頭營業長歸任

昨年より増収

前後に全く終続する課定だが本年行艦版は職大區間を搬小し本月末航行期間も終りが記づいたので航 松花江航路業績

会 寄 付 大

一手輸入兀

男の利喰で四、五十銭安ご票 小 反落 小反

事用

電氣工業株式會社藤澤戚雄

ラーラウララーラーなった

| | | | | 携帯用棚 水量毎時三九〇〇プロンリフト 三十呎 灌溉用・土木で

この機會を逸せずに 高級吳服の大見切品、て、尚、勝手官ら紫管物はお宅で 上間道 度の特別奉仕は十二日限 、各種澤山御座いまでお解きの上お持ち下さい していいいいと は 街鎖連連大

!-

a なと屋 31 **皮膚器科** 重富醫院

安値 大引 200 200 200 200

**熟燈充電 映寫無線電信用** 容量压 六〇〇フッ 機械鉋、 ムライト ソト以上 角穴明機械

在庫豐富 帝鋸機械 丸鋸機械 大連市築加二 清水洋行

顏 涂 七 浪遊市祭町 電話二大〇大五番 態比領町停留所前

發 寶 行 所 大大連語 屋學會 號校報 店會

女月報 大連語 同心 曾胡 数 置日本の文明について 同日本帰道の範の外機 本崎

森島古 T 和柏山石剛吉手山森紫 本崎 多原并峰田田塚田本藤 镇 恒木M野 格法恰 武治一

東新 111 臺旗 Joy of 世 界各國酒類

一 一 先 九 茂

8

H

產反撥

況後場

新

the Taste 大連自慢 製 名址名産 最品 中 三ッ +

山通 宅 店

料品

食

 $(\Xi)$ 

**央國產業視察團** 

九日奉天に着く(×印バーンビー

幸促

総の外野師は燃料の関係を提びせ、一般にのみ野施された機物、総布人の野施された機物、総布人の東東、まる九月二十日より安東

かも知れわさ思つてゐる、併心 の結果が満綴に御迷惑をかける の結果が満綴に御迷惑をかける の結果が満綴に御迷惑をかける

室々密輸專用馬車

小包、偽裝車に工夫を凝らし

こちらう。欠に新設會社

スニ、同ホール復活の暖は異量ダン を双方に示し、この際後らに続く を双方に示し、この際後らに続くな

**赤紙包一圖** 

右様せればならぬこさもあるまでてみたが 珍知 してくれなかでてみたが 珍知 こてくれなか これ等も見方考へ様で必ずしていいない。

人は沈默を守り勤務につけ

のものは滿家デバート前に立ち一覧を上十銭で覧つた處、通行者も たので何にも換へられりない金十一にので何にも換へられりない金十一

全税捐局に

感激した奉天市民たち

進んで淨財投ず

豫算制度を

財政部の計畫

その後の既然践はしくないと
情警院に入院せらめ手當中なるも 淀艦長感謝 【營口】九月

高級堅牢、

絶對他の追從を許さず 松本鑄造鐵工所

れに真を置くべきか當所さして 市場會社は單獨設置

ごうやら落着

經營方針合議で

ダンサー

ホールでは、其後經營者大選イト 変異に、六日より燃製を中止した で表に、六日より燃製を中止した で表に、六日より燃製を中止した

脚蛛の<br />
巢の<br />
交通網

他省を瞠若たら

目動車船舶に

省に張ら

ード男子四名、ホッケー第一優 房チーム全員ご参加第四位まで のチームから選抜したものを加 へ合計十一名である れてゐる

其勝来には多大の治動が振ばれて 質自動車輸送の登響で動成すべく 質自動車輸送の登響で動成すべく 要の多きに塗し着内各線の道路線 はなって必然解に容

之に對し滿洲側ではフィギュアー 小學兒童たち

ボッケーは同提案に養成であるが カッゆくごも男子八名、女子二名 の派遣方を極力要望することに決 の派遣方を極力要望することに決 の派遣方を極力要望することに決 風害の義金募集

最低の派遣フイギュアーを勝チーム

中央關係當局 に伴び各駅

理事會で決定

この政治軍事經濟の中心地さして 一の政治軍事經濟の中心地さして 二萬五千に達し名賞さらに東滿隨 「関四の福災者へ義捐金を贈りて、私たちはこのにうございます、私たちはこのになっ、私たちはこのになって、私たちはこのになって、私たちはこのになって、私たちはこのになって、私になって、私になって、私になって

省公署と決定し

歡喜に溢るゝ

間島

改装前の奉天驛

**玄關口を閉鎖** 

三等待合室は一

は巳むな得ないが、その間可及一的速かに經營者は新經營計選を樹てること他のホールに一時出動するも防げす 親の心子知らず 北鐵譲渡と政府は決意したが 共産黨は策動を開始 のため凡ゆる教劇行為に努力でつため凡ゆる教劇行為に努力ではればならね、祖國ソ殴によつてその夫、息子、兄弟のによつてその夫、息子、兄弟のによってその夫、息子、兄弟のによってものというな必要さずる

高に努力さ ・離域ッ聯

大津議長歸る

この成分!

タミン・葡萄糖

ぜんそくと息切ぎれ

●南米ブラヂル特産薬

今の治療は最も大切

から起る

取扱方に付き慎重を期して居る 職で で過ごせる、今の手にバウル氏散で治 田下さい、慢性の再添性のものに 原情、息ぎれは今の中にバウル氏散で治 に過ごせる、今の手像は一年中で で過ごせる、今の手像は一年中で で過ごせる、今の手像は一年中で で過ごせる、今の手像は一年中で 名は、光ブラデル圏セルヴァ大森林の野 名は、光ブラデル圏セルヴァ大森林の野 本部 河 〇一洋 行 振き本がらな時である、バウル氏散で治 東京市本郷區菊坂町五十二番地 東京市本郷區菊大町五十二番地 東京市本郷區菊大町五十二番地 東京市本郷田東京四六一八二

人妻硫酸嚥下

野造より 第造より 

價格の點

(御照會を乞ふ)

Ve 神学製作名 急製作所 キッネ顔分類 東は 本地の地



各地人事



(可認物便郵種三第)

締を嘲笑

満鐵は研究中

鞍山商議の設立

ない様な次第のものではなからない様な次第のものではなから

製鋼所 の二次増産

反對の根據は薄弱 神鞭常務反對論の批判

では、第一次製鋼建設工事も終ら である、新製鋼所完成後の成 である、新製鋼所完成後の成 である。新製鋼所完成後の成 構鍵社債が内地金融市場を 銀路総局側等の地方進出後の、民警客貸目側重要 進い、民警祭賞目前車線の變筆、 の國道短誤事業が着々進歩するに 監局の道路工作乃至中央関係當局

るも空季に入れば結氷のため連 つて居た、更に九・一八事件勃 数以來は該地方興賊の蜂起によ つて一時全く中止の狀態に置か れたるものも多かつた

能頼の利便を得、これに供用せら の顧客は當分現在の吉林餐酵延特 京藤總随通後は衝撃都市さして東原輸の八顆を能く外は乗合自動車 たるまで売ちく一である、衛公署 下修理工事を認いである、衛公署 旅遊の今日は登然廊間 衛新護決定が養表されるや衛公署 下修理工事を認いである、衛公署 下修理工事を認いてる。衛公署 下修理工事を認いてる。衛公署 下修理工事を認いてる。衛公署 下修理工事を認いてる。衛公署 下修理工事を認いてる。衛公署 下修理工事を認いてる。

廳移轉反對

旅順市民會を開き

日下局長へ陳情書提出

昭和九年十月十一日 藤三三三 親和洋行支店 雑音が出来ますから最初から

秋

の夜を快く

レコード音樂に浸るには

斯うした注意を怠らぬ事です

テンでも引いた機の夜は古今東西の名間や歌にもみじみと耳を傾け座く下に親む頃になりました。夏の外の騒かなジャズや音頭ものに引かへ(

` \_ \_

け

六年の

古、古饗である。古、古饗である。古、古饗である。古饗は大正十四年二月、加古古饗は、古巻年就役もたが、この艦が世に出るさ世界の造船

のから、攻撃力に至つ

樓

(D)

日

流行をゆく

紳士オ

0

思い切り鋭く高くしてあの通り 無端のカーゲを自然の機よりか

ボマ

ドの

文化興國滿洲國に

於る

文化事業の展望

カーダなぐつさ厳めて居まずれノーマ・シャーラーは、反響に

見分け方

CID

これは簡單

を全く面目な一新した事は、書を知 を全く面目な一新した事は、書を知 をである。 をは、書を知

るに

一者の関係は緊密なのであ

ない。 ないではない。 歌の核心をなす所の標準なる嫌質 に云ふ文化は
が論単なる嫌質

れつきのま、でメーク・アップ へるのが上乗さいふわけではな へるのが上乗さいふわけではな がルポは虫

要をいためがちなここはご花 れ、植物性油がお髪のために れ、植物性油がお髪のために かったく、動物性のものは毛 があると、動物性のものは毛

全體さの調和が都合よく出來して居ますがあれは唇の線さ

ルは、反野にそれを窄めて居まかに、「関きな一層機げ、ユナ・マーケ

ありますが、最も手軽なのはその簡単な識別法にいろいろ

花を見

宋に於ける賞和、明代文化隆昌の時は唐代てえ

ちりますが、最も手軽なのは、よりを演にひたして火を します。 原原な か悪いる のは 動物性 で、 横物性の 良質の 油塩 なあげ て、 横物性の 良質の 油塩 なるけ

自身が戦策な基礎に立つて蹴平された「電影で横行や、邊境の不安を許明戦の横行や、邊境の不安を許明、満洲國

して関是を護つてさへ居れば、

イヴァンスは、Vの

ではないでせう。だからそこか ルージュによって加工するのが コツなんです。Vの開きな腕げ たり狭めたり、そこか人工の妙

百三十個まででせう。それ以上は 野家になつてまぬります。 (寫真

殿から呼じて最ら經濟的で思はれ

### 美醜優艶思ひ ◆ あちらの専門家は斯く仰有る の儘 り、一般だちなりに調和するわけ な、必ずしも復著の鍵の総版な は、必ずしも復著の鍵の総版な は、必ずしも復著の鍵の総版な

來ます。美しくも、醜くも、や れがMGMスタジオのメークさしくも、。 ルージュの使い方一つで顔の

のやり方ですが、それはチト考 ・… 「自然の線のまゝにルージニ た塗るさいふのが凋婦人方一般 を塗るさいふのが凋婦人方一般



ません。 光明婦人會

總會と家族會

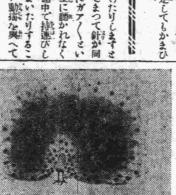
全にさらてす 全教工後、映画や運動競技、戦引 経対 主婦の手帳

歴史に就いて見るに、

煮豆を軟かに なかなか素 

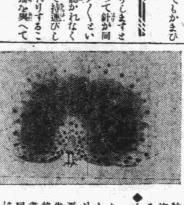
過ぎたら適宜に減らしますし、 でもの中へ一般後して置くので てその中へ一般後して置くのです。もし治か多かけて着るのです。もし治か多

くなすぎたら足してもかまひ



やな音を立てて完全に聴かれない。

シドボックスの先の針を観覧にのというます安然を買ひますと中には先のというますから使用の際よく選ばがありますから使用の際よく選ば ありますまいが、 あ たり、センマイをと、これの連門の途中で持速びし 往々流をはしてしまつて針が同能的の中途からかけたりしますさ



小林古徑作

く見るさ何れも各種の動きをて同じ事の繰り返しであるが変色さ青色の羽毛の紋様は単

本 日 柳 壇 課題

「超特念」「枕」「二重窓」

「和 各題五句(海質な早す)

「和 各題五句(海質な早す)

「和 と題五句(海質な早す)

かく 瀬州帝國は、 越國熊衆の窓 糖では消骸する試煉さ見て差支へれ等は戦に時日の問題でもかない 清砂の康然、乾隆時代であった。近代における、際花 々 (伊藤富士 市麹町區丸ノ內一ノ八共社、價二十錢。水島(十月號)發行所神戸市須藤屬著宮町、和田邸內其計、價二十五錢

ない筈である

理想的奏養强壯料 理想的奏養强壯料 

時着、

京 日本建築の整選、伊熱忠大器漢) 原 関氏作法一班(教化事業調査會 場「教化指導者のためのバンフレートである(教行所東京市独町區丸ノ内ーノ六 モダン女装洋服色々 水手町一ノ七中央教化閣機聯合會 紳 士用 洋服、事務服 大手町一ノ七中央教化閣機聯合會 神 士用 洋服、事務服

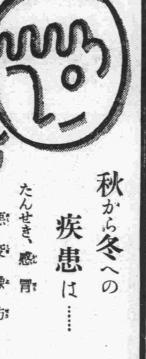












楽ビ



その國土の機に促棄して居るので なる美術工態、常蔵なる組織等、 なる美術工態、常蔵なる組織等。 の夢寐にも忘れ得め所のもので出来るものであり、滿洲帝國々 つて驚きれた偉大なる業績は、この滿洲帝國の祖先室の手に なほ我等はそれを眼前に見る事 これ等を外職に終ら 歌山の「るいれき専門集」療法信用された内服良業

ある一端、衛鞅管録、四庫公費の 以下、それ等文化事業の既に養 るの然と、女化復興の業は又いせる事は勿論的り得ない事では

面の傷痕や

稿、古着卸 前研究所平武男

虚弱者の補血に…

東京櫻井製 感 透 方 製圖 光 寫 眼 用 紅 紙 紙 紙 代賣贩 奉天春日 新京中央通 大連銀座通 內田洋 行 行 支 支 支 店 店

號九 ○ 食物に溶る場には、レコードや蓄蓄器の販放びには十二分の長いとなら、一つにの ○ なりますが、それだけにレコードの総管やアラが縁になります。で快よくレコードの へ て窓のカー

がしかけたもの或は雑音を生じた。 よく励けます。但し油を発に用ったくながまくなつて大きな様だ。 極少量を脱脂織につけて盤

かない脱脂総でもう一度よく拭き一年のた高速なくおう た川道なく拭き、あさを油のつ は、 1スでする数式ですが、数のケースでもたち必ずでに能にもておくます。 まて。 幾分をりの生じたものはが、まて。 砂分をりぬきでに確にしておくなが、まて。 ひざい場合は一般のから、機のない場合は一般であるさい場合は一般であるさい。 まての湯線に繋ぐかざしてあるさい。 まての湯線に繋ぐれずしてであるさい。 まてがら、機にしますから、機にします。 しょう はいちゅう はい はい はいちゅう はいちゅう はい はい はいちゅう はいちゅう はいちゅう はい はい はい はい

ードプラシでよく気を強ひ、磨

まする雑音が増し盤の磨脆

は何時も塵埃を

を 保存する 場合には、なる にでがに取れるのが一番で、 程にではなるのが一番で、 程に しておくこそりが来易いのです。

の近くに置くさ乾燥し過ぎて盤面

音を生じますのと

の竹の質やカットの具合っつしやる方があります 竹針は軟かくてよいさ 注意さしては先

か、これも竹の質やカットの具合 に注意しないと地つて金属街以上 ではレコードを提めます。理想とし てはレコードを提めます。理想とし ではレコードを提めます。理想とし

なさは様塊の場合を除いてはラウは一枚一枚でリかへるもの、野のは一枚でリかへるもの、野の ませるのです。 運輸の途中でサウントボージの源のない所に常てサウンドボーツ ククスを支へて離かに満にごり込い カの源のない所に常てサウンドボージ ククスを支へて離かに満にごり込い 大抵の方は直接満の上に ボックスが生命ですから、小さい お子たちのある家庭など不用の際

作らうご、苦心の結果、設計されらうご、苦心の結果、設計されるが発しているがでは、一般のを設けています。 この音時、 を対しているが発しているが発しているが発しているが、一般のないでは、 一般のないでは、 一般のないでは、

にはかなり各洋服店のご都合主観 かはいるものですから、かたよら イーバーの流行をご紹 丈の餘りながいのは もう置き去りです 多く、從來の怒り肩が落ちて丸く ▼…塾は若向には矢張ダブルが

一年の紳士オー

り 自然のまゝに落ちついて承ました な、原幅は脱く、そこに男性能なが、原幅は脱く、そこに男性能な

すのないさころです。シングル薄りのないさころです。シングル薄り

さころが標準ですが、持ちさお値地で七十圓から二百圓までさいふ して選べませう。

りが五十四から八十五個、帕米生 お値段は國産生地で出來上

it T さはいつまでも無難ですから安心

順はあまり終らず、ゆつたりしてたのが多少短くなつて際下三吹、たいでは無略に最いのが多かつ 

て、一升の水に薬匙二杯の搬をても煮やうさ思ふ気をよく洗っても煮やうさ思ふ気をよく洗って

作を拾ふ



自能酒造傷

銘酒白龍正宗













業

大連市見玉町三 所

明治

AL

·····田 求

め 下さ な 6

27

買 V

中

て、それからその利得が誰の懐かる事で附與されて!これは間違つて

高木京三

金子

しげり

山

太

日全國民の必讀文字! ・ 一会の表演文字!

光

쮎

された力作本篇、猿之助一座で

長谷川

椋

鳩

鈴木彥次郎

全國各地に壓倒的好評を受く

(可認物便郵種三第)

(日曜木)

幸技 满 日

栗福

推

獎

原

工場病官

院廳

御

愛

用

日一十月十年九和昭

悪疫豫防に

精力の復活に 食慾增進に

WA KANTE 朝夕の食膳

食瓶無代贈呈

KERE MILITARY OF THE PARTY OF T

定 價 一 大瓶 六十五錢

各食料品店に有り

漸く父の懷ろへ

義理の柵廿幾とせ

寄

關西災害の一佳話

3

とい戯能スピソードが現れて、不暇不休の調整戦をわが事の様に喜ばせてるる世の義準に阻まれてゐた愛娘が二十幾年ぶりに父の懐に遭つたさいふ降くも鑑を行ひ、既に其數百五十傑を突破する勢ひであるが、態らすも此調査により浮を大阪特電九日曩』消滅大阪出張所では在清池戦の後標に應じ風雲の安部調査「大阪特電九日曩」消滅大阪出張所では在清池戦の後標に應じ風雲の安部調査

州事態の蘇病者に難し特別の御泉京十日養國道』皇后陛下には

白系露人を射殺

繃帯御下賜

命を以て機能三百本を御下賜の

大連聯を破らた抵特急!あどあ!

で午後二時二

米國記者團 ハ市に入る

あじあ、奉天へ

栗心地は上乗・・・ こ

試乘者たち大喜び

**聖通列車を懸る所がなかつた** にが窓が大きいから外の眺めも

44

## 太演習前の新京に スト患者發生

扶餘工事區の尾上運轉手

死亡後疑似と判る

(新京電話) 内蒙古さ支那さの関 中の蒙古自治欧府委員職風林氏は 中の蒙古自治欧府委員職風林氏は

最近に乗り北平中央惣兵隊

絞りに絞る

三分以上は御法度

空のオー

h /

ラル

満洲國軍觀兵式に異彩を放

め、移動調車な大屯山(第一警告財官の連絡に使用するた 日の戦場)及び南領(第二日

釋放を要求 韓鳳林氏の

に至った、 と関係書の時日あり、如何なる方面からこの恐るべき無菌が修獲するか測られず、 する疑似ベストと判明、大いに繋いて<equation-block>歌歌歌がる一方、町下駅が試験を行ってゐるが、死亡後に病名が明明したためるのとする十日、一時終熄を傳へられたベストが突如發生して首都の人心に一大衝撃を興ふるたとする十日、一時終熄を傳へられたベストが突如發生して首都の人心に一大衝撃を興ふるとする十日、一時終熄を傳へられたベストが突如發生して首都の人心に一大衝撃を興ふるとする十日、一時終熄を傳へられたベストが突如發生して首都の人心に一大衝撃を興ふる。新京電話』皇帝陛下御統監の下に滿洲國陸軍特別大演習及び觀兵式が華々しく舉行され

その死に方が トら

新京の擬似ペスト数年に就て満版 情方にもその電報は入つてゐる が、まだペスト標患者さいふだけで確定的なことは十一日にな って見ないと対し様生は語る 村上防疫係主任談

に入つたがメレツ、トライブ

他日満官民多数の見送りを受け、總額事館の茶話館、七時から北車にて川崎外交部宣化司長其のなほ一行は午後四時かちアメリて十日午前八時卅分餐廟部線列 閣一行は國都新京の視察**な終**へ 『新京電話』 滞京中の米國語者

ソ聯の不法依然績く

競技方法

◆第二部 男子學生(準備委員において適宜A・B・C組に分つこことあるべも)

も、矢張り端い女である、

本の間様で後女を設けたが、強硬・大の関様で後女を設けたが、強硬・大の関権で後女を設けたが、強硬・大の関権で後女を設けたが、強硬・大の関権で後女を設けたが、強硬・大の関権で後女を設けたが、強硬・大の関権で後女を設けたが、強硬・大の関係が出て、生れかった、生れからなどのでは、

その後は機端い女手一つで女要校、りの身楽で、交なき自分の不幸とせる人でしの手元に引取られ へ渡つた、藤く巌巌を知る城ざかみさんでしの手元に引取られ へ渡つた、藤の巌を知る城ざか の途をたてるために、彼女は浦瀬田なく荒でられてゐたが、丁度光 女を出るご問もなく郷郷にも自活

年の後のこさだ

自から幼火の裡にゐるやうな苦受にさつて、天甕地動の火奏は大のではつて、天甕地動の火奏は

そこへこの風密である、

州事態の物質したのはそれから数。

つ迄つゞ

おからいさ十日著草山に聞いて

の暖

當分はまだ合服ですネ

別れると喜びの測されのであった

激戦時能しの その残禁数に

16桁型



<sup>裝</sup>赤兵越境

参加規定・本極り

申込み締切期日は十七日

人の名を

に成ふ密であるが、試売者の一人 は左の如く融つた ・ 何分にも一時間八十 野がつた、何分にも一時間八十 野がつた、何分にも一時間八十

市民體育ボ

大連市役所では十日午後二時より大連市役所では十日午前九時より大連運動場に於て驟行する本社後機の第五回、上十一日午前九時より大連運動場に於て驟行する本社後機の第五回、東る

であるであるであるでは、組合員を以て組織する圏であるできるであるできる</li (ハ)試合は左の區別に依つて行(ロ)各閣體は各組リーが戦さす

時間ではり、又同夜

さんを苦笑させさう 「あせつた外突」や「熱量外突」であれた。また「無土外突」と 既が「野球の好きた連中」は未

新京中央觀象臺長 錦縣出張の日、不慮の災禍 、轢死す

部所願の鴟(線)班では流がなり、大阪智に続いて、場合される滿洲帝國

を十三、四、五 る十三、四、五 の三日間に取り の三日間に取り

更に十五日の観兵式において の戦場)に据るつけて大いに の戦場)に据るつけて大いに

られ異惑を放つであらう

トリック教館の古寺が燃打ちの形 とては十六世紀以来の曲緒あるカ くては十六世紀以来の曲緒あるカ とでは十六世紀以来の曲緒あるカ

つて居り、當日は初めての試 窓間の鼠舞を實演する事にな プを結び空のオーケストラミ

急行列車で衝突

躍る假

面

の勇士

下宿の主人からマ

頭大站に匪賊

母乳少なき

警察隊を襲ふ

後藤氏

「ハルビン十日登園通」 黒龍江省 大日午前十時変知約四百名の優勢 大日午前十時変知約四百名の優勢 かなる距域の奇襲を受け一書後に直 かなる距域の奇襲を受け一書後に直

十月篇

所

金州南山西麓

が鍵をお応 ころ、意外にも東北のでは、野球同家を の自動車をお借

みて憲兵隊では引鞭き殿重取調中を加護するこ共に除罪ある見込 で、常に多数の個名を使つて

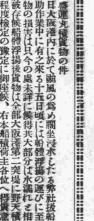
座業視察團

がこれもその一傑――去る七日行がこれもその一傑――去る七日行 間の話題に上る

午前十時より六日間南山西麓にお協會主催の秋季競馬、金州秋季競馬 金州産馬

十月十二日より開催 勝馬投票券(單時的金一 金五圓

**筮州秋季競馬大會** ム子様に強養な山羊乳を是非 十語 (水) (雨 天 順 延) 受護掛



三并物產株式會社大連支店

八日北支旅行の途に上つた大連神 明高女五年生三十餘名は九日山海 勝者、同地の守備除な慰問して大 大田朝新事北平へ到 ので、野下局氏の軽減方につき何 「同氏の繋出に断し南京歌所に微王 の名によつて電職を以て軽減方を 要求する所あつた 神明高女生北平へ

新高製菓の視察團

来の施設其他につ

に於て駅一瞬影響航式 延載大

り線務職な代表してい

きょなつたが、

對帝大三回戰 十三日午後五時より

申込場所

實業

参加規定決る 

ロシア町渡止場の假煙等は一型 がよって、大のまで、大のまで、大の大の一型でのためを中一一月十三日より 上してるたが工事も完成したのである十五日より監督する。

再び騒擾の巷 マドリッド

では、 でドリッド八日養園通 スペイン 関内の騒響は一関際で見られて るたが八日午後に至って情寒は悪いないでは、 一般では、 一般に、 一般では、 一般

教會を燒打ち

動に総に宗教護郷戦所に進歩し國 がふた裏急進分子の第二次革命運 一次本の第二次革命運 がいた東急進分子の第二次革命運

木炭移入卸問屋

II綿布洋反物雜貨卸商 **A** 綾部商店

廿四、五歳迄の青年支那語及び英語を解する

44

大味滋養 「蜂ブドー酒」の 「蜂ブドー酒」の 一種の効果・品質・摩 である説明書 を照)等の總である説明書 を照)等の總で或 は個々につき 又 は個々につき 又 考案の上 美 味 振っ

る力强き文案を御 して 表現躍如た して 表現躍如た

審

查

規

定

官製はがきに限る 百五十字以内たること 模式は一切制限せず 但し惹句 (見出し文句) を含む

著用字文

作

權

必ず一枚一文とし、應募數に制限なし

**倚ほ必要に應じ多少畋修するやも知れず、又懸寡文案は一切返却せず入選文案の所有権、著作権、出版権は弊店に順す** 一切説明の義務を貸はず

一月十日(日附消印に依る) 近藤利兵衞商店 廣告部

昭和九年十

發送締

I)

參 壹 Ŧi. 拾百 圓 圓圓 也 也也 百 + Ξ 名

食前の一杯

Ξ

金

金金

作

血となり肉となる

西痛にセロシン(聖路心)日本橋薬局

**麦**贾元 大阪市東區機器町五, 新小大特 小 叛 叛 叛 叛 叛

洗 感 容 爽

粘热

性。

適

度

香

氣

11:

快

三五七二 第000

由

雪

(53)

B

道神圓

玉

九拾钱

八九公八六 一五钱 增圓圓

大連西

費其の他家畜類診察 強防注射施行人院實 強防注射施行人院實

日社印刷所

印刷般

畵 演